

消 防 年 報

平成 24 年度



名護市消防本部

まえがき

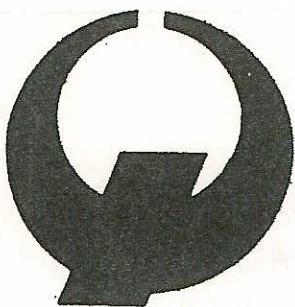
この年報は、本市の消防事情を収録（一部は、過去の推移を収録）したもので、消防行政の運営の方針とともに消防の状況を広く市民に紹介するため編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、暦年と会計年度及び当該表にそれぞれ記載した年月日をもって標記しております。

平成25年9月

名護市消防本部

名護市章



名護市の頭文字「ナ」を飛び立つ鳩に形どり名護市の永遠の平和と限りない飛躍を象徴しています。

あおみどりの市章の色は、自然の環の中で豊な人間性をやしなう市民の願いを表しています。

昭和47年8月1日

市制2周年を記念して制定

名護市民憲章

沖縄の北部に住む私たちは、名護市民としての自覚と誇りを持ち、恵まれた自然の中で人間性豊かな市民となるため、この憲章を定めます。

私たち名護市民は、人間を尊び、すべてに広い心と豊かな愛情で接します。

私たち名護市民は、自然を愛し、文化財を大切にします。

私たち名護市民は、いたわりあって健康な生活を築きます。

私たち名護市民は、きまりを守り、社会を明るくします。

私たち名護市民は、伸びゆく力を育て、未来へ前進します。

昭和48年8月1日 市制3周年を記念して制定

目 次

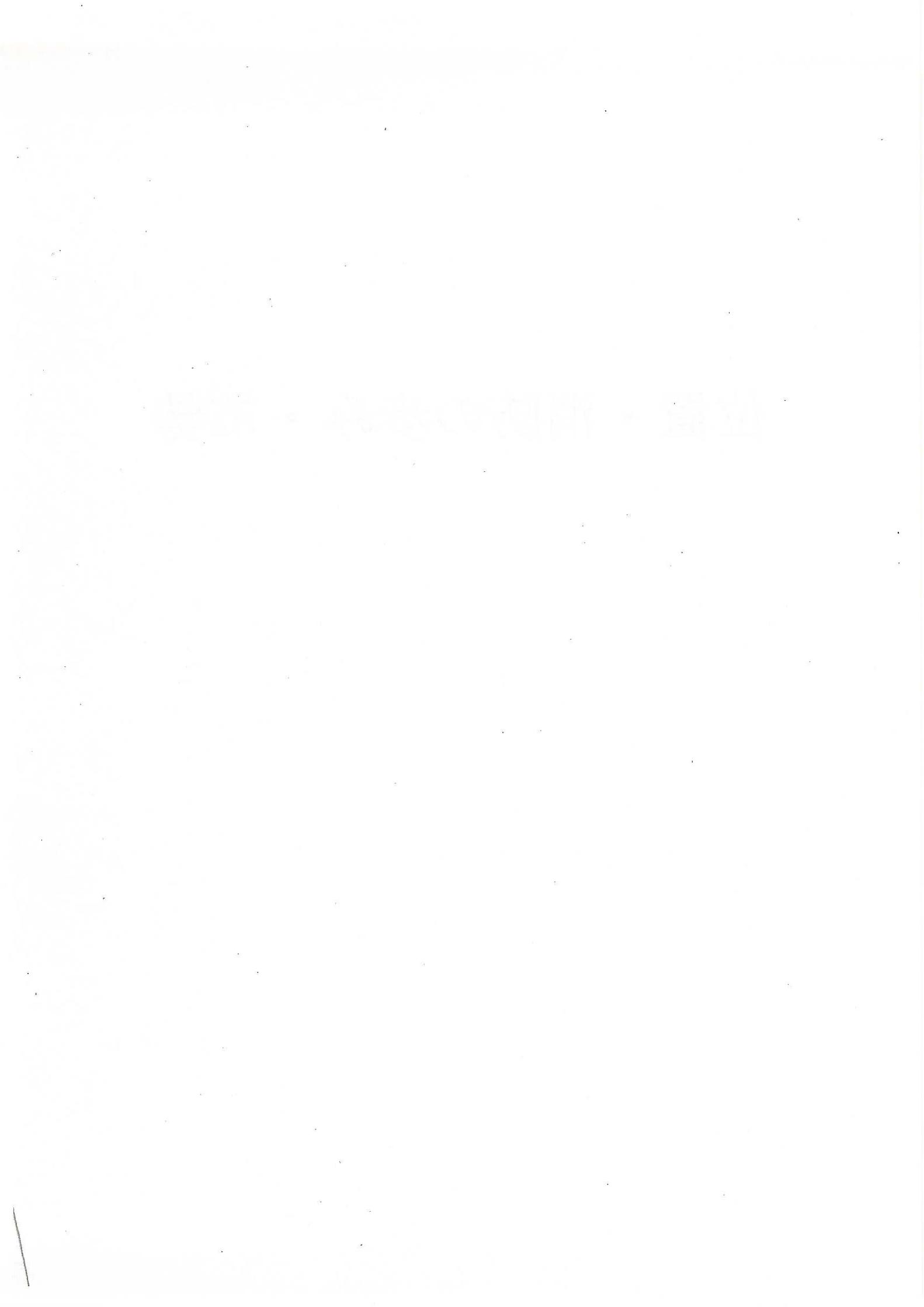
まえがき	
市民憲章	
位置・消防の歩み・市勢	
位置	1
消防の歩み	2
歴代消防長・消防団長	10
名護市的人口、面積、世帯数	11
各管内別字数、人口、世帯数	11
市の予算に占める消防費の割合	11
組織及び機構	
消防本部・消防署・出張所・消防団の名称・位置・機構	13
事務分掌	14
消防庁舎現況（消防本部・署・所）	15
総務関係	
(1) 消防本部（署）に関すること	
消防職員の定員及び実数	17
消防職員の勤務配置状況	17
消防職員の年齢調べ	17
消防職員の勤務年数調べ	17
消防職員の教養状況	18
消防職員特殊技能資格取得状況	19
(2) 消防団に関すること	
消防団員の定員及び実数	20
消防団員の報酬及び費用弁償	20
分団別人員	20
消防団員年齢調べ	21
消防団員勤続年数調べ	21
消防団員出場及び活動状況	21
消防団所有機械	22
現有消防車等性能及び配置一覧（消防団）	23
消防ポンプ格納庫（消防団配備）	24
予算	
平成24年度消防費歳出予算	25
その他	
主要行事（消防本部・署・消防団）	26
消防力の現勢	27
予防・指導関係	
(1) 火災統計に関すること	
平成24年火災概況調べ	29
平成24年用途別火災原因件数	29
用途別月別発生状況	29
月別火災原因数	30
管内別、月別火災発生状況（件数）	30
管内別、月別火災損害額	30
月別火災件数・損害額	31
平成24年火災原因の順位と損害額	31
平成24年月別、曜日別、時間別火災発生件数	32

年別火災発生概要-----	32
過去10年間の火災状況-----	33
(2) 予防統計にすること	
防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練状況----	34
防火映写会実施状況-----	35
建築同意申請処理状況-----	36
年別、月別建築同意件数-----	36
地域別建築同意処理件数-----	36
防火対象物件数-----	37
中高層建物(4階以上)の現況表-----	38
防火対象物の立入検査数-----	39
工事整備対象設備等着工届出件数-----	40
消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届出件数-----	41
消防用設備等点検結果報告書用途別件数-----	42
火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況-----	43
危険物製造所等の施設状況調べ-----	44
危険物製造所等地域別施設状況調べ-----	44
危険物許認可等事務処理状況調べ-----	45
危険物製造所等指定数量別類別調べ-----	46
類別危険物製造所等調べ-----	46
屋外タンク貯蔵所の容量別数調べ-----	47
製造所等に対する立入検査の状況調べ-----	47
危険物関係事務手数料収入状況-----	48
少量危険物等の地域別設置状況調べ-----	48

警防関係

(1) 警防統計にすること	
月別、年間別平均気象調べ-----	49
平成24年警防出動状況-----	50
警防出場状況-----	51
警防訓練実施状況-----	52
救助出場及び活動状況-----	53
水の使用状況(消火栓、防火水槽)-----	54
消防水利設置状況-----	55
現有消防車性能及び配置一覧(消防署)-----	56
救助活動用資機材等の保有状況-----	57
(2) 救急統計にすること	
平成24年(普通・上級)救命講習受講者数-----	58
平成24年救急法講習受講者数-----	59
平成24年救急月報総括表-----	60
病院別搬送人員-----	61
曜日別出場件数-----	61
覚知別出場件数-----	61
事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員-----	62
救急出場件数及び搬送人員-----	63
救急出場延車両台数-----	63
救急出場延隊員数-----	63
地域別出場件数-----	64
年別出場件数、搬送人員、出場延隊員数-----	65
その他	
消防無線通信系統図-----	66

位置・消防の歩み・市勢



位 置

名護市は、昭和45年8月1日を期し、旧名護町、羽地村、久志村、屋我地村、屋部村が合併し市制を施したものである。

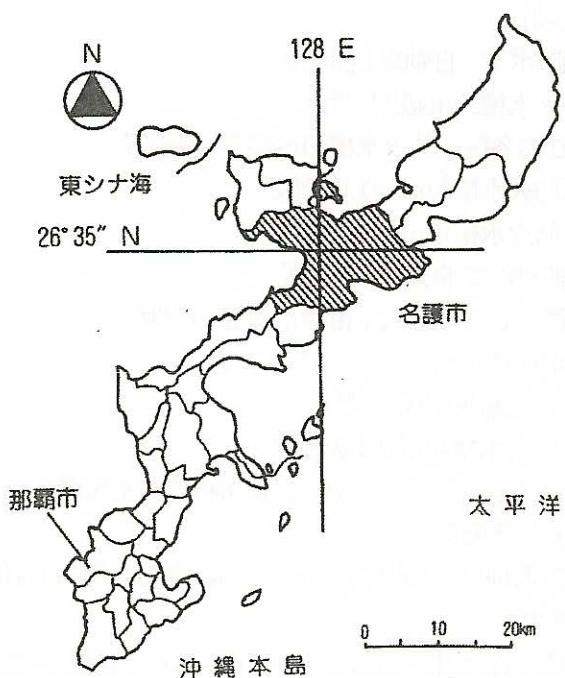
合併の中心となった名護は600年の歴史を持つ古い町で、名護城(なんぐすく)をその発祥とし、名護間切りとして古くから北部の中心地であった。明治41年特別町村制の施行により名護村となり、大正13年町に昇格した。屋部村は昭和21年に名護町から分離独立した村である。

羽地村は、古くは国頭と名護の中継地として栄え、17村を有する広大な間切りで早くから水田開拓が進み、北部における米どころであった。特別町村制施行後は羽地村となり、昭和21年屋我地村が分離独立した。

久志は1674年金武間切りの一部と名護間切りから東側一帯の12町村を割り久志間切りを創設した。明治41年久志村となり、大正12年有銘以北が分離して東村となつた。

このように旧5町村は歴史的にも深いつながりがあり、政治、経済、文化などあらゆる面で共通していた。この5町村が昭和31年の市町村合併促進法の立法化を契機として合併気運が盛り上がり10年余の歳月を費やして合併、沖縄県下9番目の市となつた。

位 置 図



消 防 の 歩 み

明治40年 6月……………民間有志による私設義勇消防組を組織
昭和 3年 6月……………私設義勇消防組を町営に移し、名護町消防組に改める
昭和 7年12月……………小型動力ポンプを購入配置
昭和10年12月……………消防ポンプ格納庫と火の見兼警鐘台建築
昭和12年 3月……………消防ポンプ自動車1台購入配置
昭和13年11月……………消防組及び防護団を改編、名護町警防団を組織
昭和20年 3月……………米軍空襲により戦災火災の防圧に従事
昭和20年 4月……………米軍上陸のため山野に避難
昭和21年 6月……………消防組再編常備員6名組員30名
昭和25年 3月……………日産水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和25年 7月……………三輪消防ポンプ自動車1台配置
昭和25年10月……………軍布令第28号消防隊に関する法発令
昭和27年 3月15日………名護警察署構内に消防庁舎落成移転
昭和32年10月……………軍払い下げタンク車1台配置
昭和33年 8月30日………市街地内に消火栓16基設置
昭和33年10月……………常備員1名採用
昭和33年11月……………軍払い下げジープポンプ車1台配置
昭和35年 7月……………軍払い下げジープポンプ車1台配置
昭和37年 6月15日………消防組織法施行される
昭和38年 8月31日………東江、大中区に防火水槽20m³級無底2基設置
昭和38年 3月 6日………名護1609番地の5に消防庁舎落成移転、消防本部前に消火栓1基設置
昭和38年 6月……………軍払い下げシボレーピックアップ(指令車)1台配置
昭和38年 9月12日………消防組織法に基づき従来の消防隊を組織替え改称し消防本部(署)・消防団設置職員
10名、消防団員40名
昭和38年 9月30日………大東、宮里、大南、大中の各区に防火水槽20m³級各1基設置
昭和38年10月8・10日………職員2名採用
昭和38年11月 4日………水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和39年 4月30日………城区に防火水槽20m³級2基設置
昭和40年 3月30日………宮里、東江の各区に防火水槽20m³級各1基設置
昭和41年 2月28日………大東区に防火水槽40m³級1基設置
昭和42年 3月31日………東江区に防火水槽40m³級1基設置
昭和42年 4月 7日………水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和43年 5月17日………大中、大西の各区に防火水槽40m³級各1基設置
昭和44年 7月31日………松堂朝松消防長退任
昭和44年 8月 1日………新消防長に比嘉栄明氏が就任
昭和44年12月29日………大東区に防火水槽40m³級1基設置
昭和45年 4月 3日………大中、大西、宮里、大南の各区地内に消火栓5基設置
昭和45年 7月25日………司令車1台購入配置
昭和45年 8月 1日………旧名護町、羽地村、久志村、屋部村、屋我地村の5町村合併し名護市となる。消防力
は次のとおり
人員12名、水槽付消防ポンプ自動車3台、消防ポンプ自動車1台、小型動力ボ

ンプ2台、司令車1台、連絡車兼査察車1台、防火水槽40m³級5基、20m³級11基、

消火栓17基、簡易水道消火栓(屋我地22基、辺野古18基)

新消防団長に比嘉繁夫就任

昭和45年 8月21日………消防ポンプ自動車1台購入羽地分団に配置

昭和45年 8月22日………水槽付消防ポンプ自動車1台購入消防本部に配置

昭和45年 8月25日………水槽付消防ポンプ自動車1台購入屋部分団に配置

昭和45年 9月26日………日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄贈

昭和45年10月 1日………建築同意事務と危険物規制に関する事務が警察から移管され施行された

昭和46年 5月12日………辺野古消防ポンプ格納庫落成

昭和46年 7月 1日………職員2名採用

昭和46年 7月 6日………宮里、東江、久志に防火水槽40m³級各1基設置

昭和46年 7月10日………消防専用無線電話陸上基地局(25W)1基、陸上移動局(10W)2基設置

昭和46年 9月 1日………職員3名採用

昭和47年 3月28日………消防専用無線電話陸上移動用(10W)3基、(1W)3基設置

昭和47年 3月30日………嘉陽、久志、真喜屋、吳我、済井出に小型動力ポンプ各1台配置

昭和47年 3月31日………安和、東江、嘉陽、瀬嵩、吳我に防火水槽40m³級各1基設置

昭和47年 5月11日………東江、大東、港、大北地内に消火栓5基設置

昭和47年 5月15日………日本国復帰

昭和47年 6月 1日………救急業務警察から移管され施行する

昭和47年 8月19日………職員6名採用

昭和47年11月 4日………職員1名採用

昭和47年11月30日………嘉陽、瀬嵩、饒平名に小型動力ポンプ付積載車各1台配置

昭和47年12月22日………救急自動車1台配置

昭和48年 3月22日………天仁屋、安和、辺野古、幸喜、数久田、世富慶、港、大南、宇茂佐、屋部、仲尾次、稻嶺、饒平名に防火水槽40m³級各1基設置

昭和48年 3月31日………済井出、真喜屋、吳我、安和、嘉陽、天仁屋地内に消防ポンプ格納庫設置

昭和48年 6月 3日………消防職員定数条例改正 職員定数24名から28名へ増員

昭和48年 6月 1日………職員3名採用

昭和49年 1月24日………消防専用無線電話超短波移動用(10W)4基設置

昭和49年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数28名から38名へ増員

昭和49年 4月 4日………防火水槽40m³級10基山入端、宮里3基、名護、済井出、我部祖河、喜瀬、田井等、親川に設置

昭和49年 5月 1日………ポンプ格納庫設置、喜瀬、我部祖河

昭和49年 6月19日………源河に消防ポンプ格納庫設置

昭和49年 8月 9日………比嘉栄明消防長退任

昭和49年 9月10日………小型動力ポンプ付積載車源河に配置

昭和49年 9月21日………職員10名採用、消防本部に配置

昭和49年10月 1日………新消防長に宮里武叔就任

昭和50年 2月 3日………救急車1台配置

昭和50年 2月18日………梯子車1台配置

昭和50年 2月28日………防火水槽40m³級5基名護2基、宇茂佐、田井等、豊原に設置

昭和50年 3月20日………救助工作車1台配置

昭和50年 3月31日………消火栓5基設置(宮里、大中)

昭和50年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数38名から42名へ増員

昭和50年 4月 3日………レンジャー隊結成、アクアラング隊結成
昭和50年 5月31日………救助ボート購入
昭和50年 6月16日………職員4名採用消防本部に配置
昭和50年11月10日………防火水槽40m³級竣工、3基(名護、山田、屋部)
昭和50年11月27日………水槽付消防ポンプ自動車1台購入、消防本部に配置
昭和50年12月 2日………防火水槽40m³級竣工、2基(辺野古、汀間)
昭和51年 1月30日………消防専用無線電話陸上移動用(1W)3基海洋博場から譲渡
昭和51年 2月20日………消防専用無線電話陸上移動用(1W)3基購入配置
昭和51年 2月25日………消火栓30基設置、羽地全域
昭和51年 3月31日………消火栓10基(大中、大南、宮里、大北)設置
昭和51年 3月31日………消火栓9基(幸喜)設置
昭和51年 4月22日………消防司令車購入、消防本部に配置
昭和52年 2月16日………防火水槽40m³級竣工、5基(名護2基、屋部、宇茂佐、蓮天原)
昭和53年 1月27日………防火水槽40m³級竣工、2基(数久田、名護、安和)
昭和53年 2月15日………防火水槽40m³級竣工、2基(名護)
昭和53年 7月31日………宮里武叔消防長退任
昭和53年11月17日………防火水槽40m³級竣工、5基(名護2基、屋部、源河、許田)
昭和53年12月 1日………新消防長に比嘉吉正就任
昭和54年 4月 2日………職員1名採用
昭和54年 4月 3日………消防職員定数条例改正 職員定数42名から44名へ増員
昭和54年 8月 1日………職員4名採用、定員44名
昭和55年 1月21日………防火水槽40m³級竣工、3基(名護)
昭和55年 1月30日………化学消防ポンプ自動車購入配置
昭和55年 2月 5日………消防車用無線電話(1W)1基購入
昭和55年 9月 9日………日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈
昭和55年12月19日………消防庁から救急車3B型寄贈
昭和56年 2月25日………防火水槽40m³級竣工、6基
昭和56年 3月30日………消防車用無線電話機自動中継装置竣工
昭和56年12月18日………防火水槽40m³級竣工、2基(源河、中山)
昭和57年 1月29日………防火水槽40m³級竣工、3基(名護)
昭和57年10月26日………日本消防協会から携帯用無線機1台寄贈
昭和57年10月30日………指令車1台購入
昭和57年12月27日………防火水槽40m³級竣工、1基(三原)
昭和58年 1月28日………防火水槽40m³級竣工、2基(旭川、川上)
昭和58年 3月 9日………防火水槽40m³級竣工、2基(名護)
昭和58年11月 9日………救急車3B型1台購入
昭和59年 3月13日………防火水槽40m³級竣工、5基(名護2基、喜瀬、仲尾次、我部)
昭和59年 3月31日………携帯用無線機(3W)6基購入
昭和59年 7月11日………携帯用無線機(3W)3基購入
昭和59年 8月31日………消防庁舎設計委託
昭和59年10月 9日………訓練塔設計委託
昭和59年11月 9日………訓練塔工事入札、契約
昭和59年11月12日………消防庁舎新築工事契約
昭和59年11月18日………訓練塔地鎮祭

昭和59年11月22日………訓練塔着工
昭和59年11月24日………消防庁舎地鎮祭
昭和59年11月26日………消防庁舎着工
昭和60年 3月14日………防火水槽40m³級竣工、5基(大浦、屋部、仲尾、名護2基)
昭和60年 3月25日………訓練塔竣工
昭和60年 5月 1日………職員2名欠員補充
昭和60年 7月24日………消防庁舎竣工検査
昭和60年 7月29日………消防庁舎引渡し
昭和60年 9月30日………予防査察車購入
昭和61年 1月31日………水槽付ポンプ自動車1台購入(無線電話移動用10W1基購入)
昭和61年 3月31日………防火水槽40m³級竣工、5基(名護2基、勝山、古我知、我部祖河)
昭和61年 4月 1日………職員2名欠員補充(うち1名事務吏員)定員44名
昭和61年12月 5日………バトラー基地消防本部と消防相互応援協約締結
昭和61年 9月30日………小型動力ポンプ付積載車購入(無線電話移動用10W1基購入)
昭和62年 2月 7日………防火水槽40m³級竣工、2基(名護、宮里)
昭和62年 2月14日………防火水槽40m³級竣工、3基(宇茂佐、安和、我部祖河)
昭和62年 5月 1日………消防長比嘉吉正、市長事務部局の総務課主幹へ出向
昭和62年 6月 1日………新消防長、比嘉實就任
昭和62年 9月 1日………沖縄自動車道における消防相互応援協定締結
昭和62年10月 6日………沖縄自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書締結
昭和62年12月25日………消防ポンプ自動車1台購入、久志分団辺野古に配置
昭和63年 4月 1日………沖縄県消防相互応援協定締結(県内消防本部)
昭和63年 8月14日………消防団長、比嘉繁夫退任
昭和63年 8月15日………新消防団長、比嘉義光就任
昭和63年10月15日………防火水槽40m³級竣工、1基(許田)
昭和63年11月12日………消防車庫(屋我地支所)改築
昭和63年11月15日………防火水槽40m³級竣工、1基(田井等)
昭和63年12月28日………消防ポンプ自動車CD-1型購入、屋我地分団饒平名に配置
平成元年 1月12日………防火水槽40m³級竣工、2基(世富慶、数久田)
平成元年 3月27日………消防専用無線電話移動用(10W)1基購入配置
平成元年 3月30日………救急自動車3B型購入配置
平成元年 3月31日………消防長、比嘉實定年退職
平成元年 5月 1日………新消防長、久高康良就任
平成元年 5月 1日………職員1名欠員補充
平成元年11月30日………小型動力ポンプ付水槽車II型購入、消防本部に配置
平成元年11月30日………防火水槽40m³級竣工、2基(伊差川、為又)
平成元年12月25日………消防車庫(羽地支所)改築
平成 3年 2月28日………消防車庫(数久田)新築
平成 3年 3月20日………防火水槽40m³級竣工、2基(大北、源河)
平成 3年 3月29日………消防ポンプ自動車CD-1型購入、羽地分団羽地支所に配置
平成 3年 3月31日………消防車庫(久志分団天仁屋)新築
平成 3年 5月 7日………職員2名欠員補充(うち1名は女性事務吏員)
平成 3年12月16日………水槽付消防ポンプ自動車(水II型)購入、屋部分団屋部支所に配置
平成 4年 3月17日………消防車庫(久志分団久志)新築

平成 4年 3月25日………防火水槽40m³級竣工、2基(世富慶、数久田)
平成 4年 7月 6日………職員1名欠員補充
平成 4年10月16日………消防ポンプ自動車CD-1型購入、消防団に配置
平成 4年12月11日………防火水槽40m³級竣工、1基(南区)
平成 4年12月31日………消防長、久高康良退職
平成 5年 2月 1日………新消防長、眞嘉比朝政就任
平成 5年 3月19日………小型動力ポンプ付積載車(B2級)購入、消防団に配置
平成 5年 3月23日………社団法人日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車寄贈
平成 5年 4月 1日………市長部局へ3名出向
　　市長部局から2名出向(事務吏員)、職員1名欠員補充
平成 5年 4月12日………職員2名欠員補充(新規採用)、職員数46名
平成 5年 9月18日………消防救助艇(1t級)購入 消防本部に配置
平成 5年12月10日………小型動力ポンプ付積載車(B2級)購入 消防団に配置
平成 6年 2月22日………救助工作車購入
平成 6年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数44名から51名へ増員
平成 6年 4月 1日………市長部局へ2名出向、市長部局から1名出向、消防職員5名採用
平成 6年 6月15日………消防長、眞嘉比朝政退職
平成 6年 6月16日………新消防長、大城浜吉就任
平成 6年 8月 1日………市長部局へ1名出向、消防職員1名採用
平成 7年 4月 1日………市長部局へ2名出向、消防職員4名採用
平成 7年11月30日………消防団長、比嘉義光退任
平成 7年12月 1日………新消防団長、東江新公就任
平成 7年12月27日………はしご付消防ポンプ自動車購入
平成 8年 1月19日………消防ポンプ自動車(CD-1)型購入、消防団に配置
平成 8年 4月 1日………消防長 大城浜吉 市長部局へ出向
平成 8年 4月 1日………新消防長 古波藏廣就任
平成 8年10月 1日………消防本部及び消防署の機構改革
　　名護市消防職員委員会設置
平成 9年 2月 5日………消防ポンプ自動車(CD-1)型購入、消防団に配置
平成 9年 4月26日………救急救命士誕生
平成 9年 9月10日………防火水槽40m³級2基竣工(伊差川、数久田)
平成 9年 9月18日………消防緊急連絡車(指令車)購入、消防署に配置
平成 9年12月15日………消防団車庫新築移転(名護分団喜瀬班)
平成 9年12月25日………小型ポンプ付積載車購入、消防団に配置
平成 9年12月25日………水槽付ポンプ自動車(水II型)購入、消防署に配置
平成 9年12月26日………救急自動車(2B型)購入、消防署に配置
平成10年 3月31日………携帯電話転送装置、消防署通信室に設置
平成10年 3月31日………災害対応多目的車(マイクロバス)購入、消防署に配置
平成10年 4月18日………名護市婦人防火クラブ結成(6支部・168名)
平成10年 8月28日………消防緊急連絡車(査察車)購入、消防署に配置
平成10年 9月10日………日本消防協会より小型ポンプ付積載車寄贈、消防団に配置
平成10年12月25日………化学消防ポンプ自動車(化II型)購入、消防署に配置
平成11年11月 4日………防火水槽40m³級1基竣工(為又)
平成11年11月 8日………防火水槽40m³級1基竣工(大北)

平成11年12月16日………消防ポンプ自動車(CD-1)型購入、消防団に配置
平成12年 3月10日………高規格救急自動車購入、消防署に配置
平成12年 3月23日………高規格救急自動(トヨタ)日本自動車工業会から寄贈
高度救命用処置用資機材は購入、消防署に配置
平成12年 7月13日………消防ポンプ車(CD-1型)全日本消防人共済会より寄贈、消防団に配置
平成12年 7月21～23日…九州・沖縄サミット(消防特別警戒)
平成12年10月31日………防火水槽40m³級2基竣工(大中、我部祖河)
平成13年 4月 1日………消防本部に予防課、警防課を設置
平成13年 4月 1日………退職に伴う新規採用者3名
平成14年 1月25日………名護市消防署久志出張所建設設計委託
平成14年 3月31日………消防長、古波藏 廣定年退職
平成14年 3月31日………消防団長、東江 新公退任
平成14年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数51名から55名へ増員
平成14年 4月 1日………市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向
平成14年 4月 1日………新消防長、田仲 康彦就任
平成14年 4月 1日………新消防団長、島袋 権勇就任
平成14年 4月 1日………職員2名欠員補充
消防署久志出張所開所に伴い4名新規採用
平成14年 9月 9日………消防本部救急隊 沖縄県知事表彰受章
平成14年10月31日………消防署久志出張所建設工事契約
平成14年11月20日………緊急災害対応多目的車(マイクロバス)購入、消防署に配備
平成14年12月19日………消防署久志出張所建設工事地鎮祭
平成15年 2月17日………救急救命士に対する医師の具体的指示に関する協定書締結
(沖縄県立北部病院・社団法人北部地区医師会病院)
平成15年 3月25日………消防緊急連絡車(広報車)購入、久志出張所に配備
平成15年 3月28日………水槽付ポンプ自動車(水II型)購入、久志出張所に配備
平成15年 3月31日………消防署久志出張所竣工検査
平成15年 4月 1日………定数条例の施行 職員定数55名から60名へ増員
平成15年 4月 1日………職員1名欠員補充
久志出張所開所に伴い5名新規採用
平成15年 5月16～17日…第3回太平洋・島サミット(消防特別警戒本部設置)
平成15年 5月22日………「名護市婦人防火クラブ」を「名護市女性防火クラブ」へ名称変更
平成15年 5月31日………消防署久志出張所運用開始
平成16年 2月 5日………消防本部・消防団 沖縄県知事表彰(表彰旗)受章
平成16年 2月 7日………消防団 日本消防協会長表彰(竿頭綬)受章
平成16年 2月12日………婦人消防隊(女性防火クラブ) 日本消防協会長表彰(表彰旗)受章
平成16年 3月 4日………消防本部・消防団 消防庁長官表彰(竿頭綬)受章
平成16年 3月31日………消防長 田仲 康彦定年退職
平成16年 4月 1日………新消防長 屋嘉比 康弘 就任
平成16年 4月 1日………退職に伴う新規採用者3名
平成16年 4月 1日………市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向
平成16年 4月 1日………緊急消防援助隊登録
平成17年 3月18日………小型動力ポンプ付水槽車更新、消防署に配備
平成17年 3月22日………高規格救急自動車購入、久志出張所に配置

平成17年 3月25日………羽地消防団車庫竣工・羽地ポンプ格納庫移転
平成17年12月 1日………呉我ポンプ格納庫撤去
平成18年 5月26・27日 ……第4回太平洋・島サミット(消防特別警戒本部設置)
平成18年 6月 8日………財団法人日本防火協会助成事業(AEDトレーナ3基、人形2体)購入
平成18年11月13日………水上バイク更新、消防署に配備
平成18年11月16日………社団法人日本損害保険協会(脊椎固定用機器4基寄贈)
平成19年 3月31日………消防長 屋嘉比 康弘 定年退職
平成19年 4月 1日………新消防長 吉元 博昌 就任
平成19年 4月 1日………退職に伴う新規採用者4名
平成19年 4月 1日………市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向
平成19年 6月15日………救助器具エンジンポンプユニット購入
平成20年 4月 1日………消防長 吉元 博昌 市長部局へ出向
平成20年 4月 1日………新消防長 比嘉 實三 就任
平成20年 4月 1日………市長部局へ1名出向、新規採用3名
平成20年 4月 1日………防火水槽40m³級設置、4基(我部祖河2基、古我知2基)
(村づくり交付金事業により産業部産業建設課より移管)
平成20年 6月11日………はしご車のオーバーホール
平成20年12月18日………羽地大川土地改良区と災害時の施設使用に関する災害時応援協定書締結
平成21年 1月27日………中城海上保安部と船舶火災に関する業務協定書締結
平成21年 3月24日………水槽付消防ポンプ自動車(水II型)購入、消防署に配置
平成21年 4月 1日………退職に伴う新規採用3名
平成21年 9月 1日………退職に伴う新規採用1名
平成22年 4月 1日………退職に伴う新規採用2名
平成22年 4月 1日………防火水槽40m³級設置、7基
(村づくり交付金事業により産業部産業建設課より移管)
平成23年 3月 3日………消防本部・消防団 消防功労者消防長官表彰(表彰旗)を受章
平成23年 3月17日………東日本大震災緊急消防援助隊ポンプ隊5名派遣
平成23年 4月 1日………市長部局へ1名出向、市長部局から1名出向、退職に伴う新規採用4名
平成23年12月19日………消防団パワロテント5張購入(コミュニティー助成事業)
平成24年 1月23日………財団法人日本消防協会より消防団多機能型車両交付、名護分団に配置
平成24年 4月 1日………退職に伴う新規採用1名
平成24年 7月30日………数久田班消防団車庫廃止
平成24年 7月30日………名護市幼年消防クラブ・名護市少年消防クラブ結成式
平成24年12月11日………高規格救急車購入(緊急消防援助隊整備補助金)
平成25年 1月29日………トンネル災害等対応資機材購入(一括交付金)酸素呼吸器・29.4Mpa型空気ボンベ
平成25年 2月26日………トンネル災害等対応資機材購入(一括交付金)耐熱服・化学防護服
平成25年 3月 1日………資機材搬送車購入
平成25年 3月13日………トンネル災害等対応資機材購入(一括交付金)呼吸器用高圧エアコンプレッサー
平成25年 3月31日………真喜屋班消防団車庫廃止
平成25年 3月31日………消防長 比嘉實三定年退職
平成25年 4月 1日………新消防長 宮平達洋 就任
平成25年 4月 1日………消防職員定数条例改正 職員定数60名から67名へ増員
平成25年 4月 1日………退職及び定数条例改正に伴う新採用3名

消防相互応援協定の状況

平成25年4月1日現在

協定の名称	協定市町村等	応援の内容	締結年月日
消防相互応援協約	バトラー基地消防本部	火災	昭和61年12月5日
沖縄自動車道における消防相互応援協定	那覇市消防本部 東部消防組合消防本部 浦添市消防本部 宜野湾市消防本部 中城北中城消防本部 石川市消防本部 沖縄市消防本部 具志川市消防本部 金武地区消防衛生組合	火災、救急その他の災害	昭和62年9月1日
沖縄自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書	上の9本部 沖縄県 日本道路公団 名護市	火災、救急その他の災害	昭和62年10月6日
沖縄県消防相互応援協定	沖縄県下消防本部	火災、救急その他の災害	平成18年8月1日
緊急消防援助隊要綱	全国消防機関	大規模災害	平成13年1月29日
中城海上保安部と名護市消防本部との業務協定書	中城海上保安部	船舶火災	平成21年1月27日

歴代消防長

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	松 堂 朝 松	昭和 38 年 9 月 28 日	昭和 44 年 7 月 31 日	(退職)
2代	比 嘉 栄 明	昭和 44 年 7 月 31 日	昭和 49 年 8 月 9 日	(退職)
3代	宮 里 武 叔	昭和 49 年 10 月 1 日	昭和 53 年 7 月 31 日	(退職)
4代	比 嘉 吉 正	昭和 53 年 12 月 1 日	昭和 62 年 5 月 1 日	(出向)
5代	比 嘉 實	昭和 62 年 6 月 1 日	平成元年 3 月 31 日	(退職)
6代	久 高 康 良	平成元年 5 月 1 日	平成 4 年 12 月 31 日	(退職)
7代	眞 嘉 比 朝 政	平成 5 年 2 月 1 日	平成 6 年 6 月 15 日	(退職)
8代	大 城 浜 吉	平成 6 年 6 月 16 日	平成 8 年 4 月 1 日	(出向)
9代	古 波 藏 廣	平成 8 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	(退職)
10代	田 仲 康 彦	平成 14 年 4 月 1 日	平成 16 年 3 月 31 日	(退職)
11代	屋 嘉 比 康 弘	平成 16 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	(退職)
12代	吉 元 博 昌	平成 19 年 4 月 1 日	平成 20 年 4 月 1 日	(出向)
13代	比 嘉 實 三	平成 20 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日	(退職)
14代	宮 平 達 洋	平成 25 年 4 月 1 日	現在	

歴代消防団長

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	比 嘉 繁 夫	昭和 45 年 8 月 1 日	昭和 63 年 8 月 14 日	
2代	比 嘉 義 光	昭和 63 年 8 月 15 日	平成 7 年 11 月 30 日	
3代	東 江 新 公	平成 7 年 12 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	
4代	島 袋 権 勇	平成 14 年 4 月 1 日	現在	

名護市の人団、面積、世帯数

(各年3月末日)

	面積 (k m ²)	人団(人)	世帯数
平成 19年	210.29	59,270	23,860
平成 20年	210.30	59,628	24,488
平成 21年	210.33	59,742	24,956
平成 22年	210.37	59,869	25,297
平成 23年	210.37	60,160	25,631
平成 24年	210.37	60,472	26,052
平成 25年	210.37	61,080	26,667

各管内別字数、人団、世帯数

(平成25年3月末日)

	字 数	人団(人)	世帯数
計	55	61,080	26,667
本 庁 管 内	15	35,941	15,245
屋我地支所管内	5	1,619	840
屋 部 支 所 管 内	7	9,774	4,382
久 志 支 所 管 内	13	4,645	2,420
羽 地 支 所 管 内	15	9,101	3,771

市の予算に占める消防費の割合

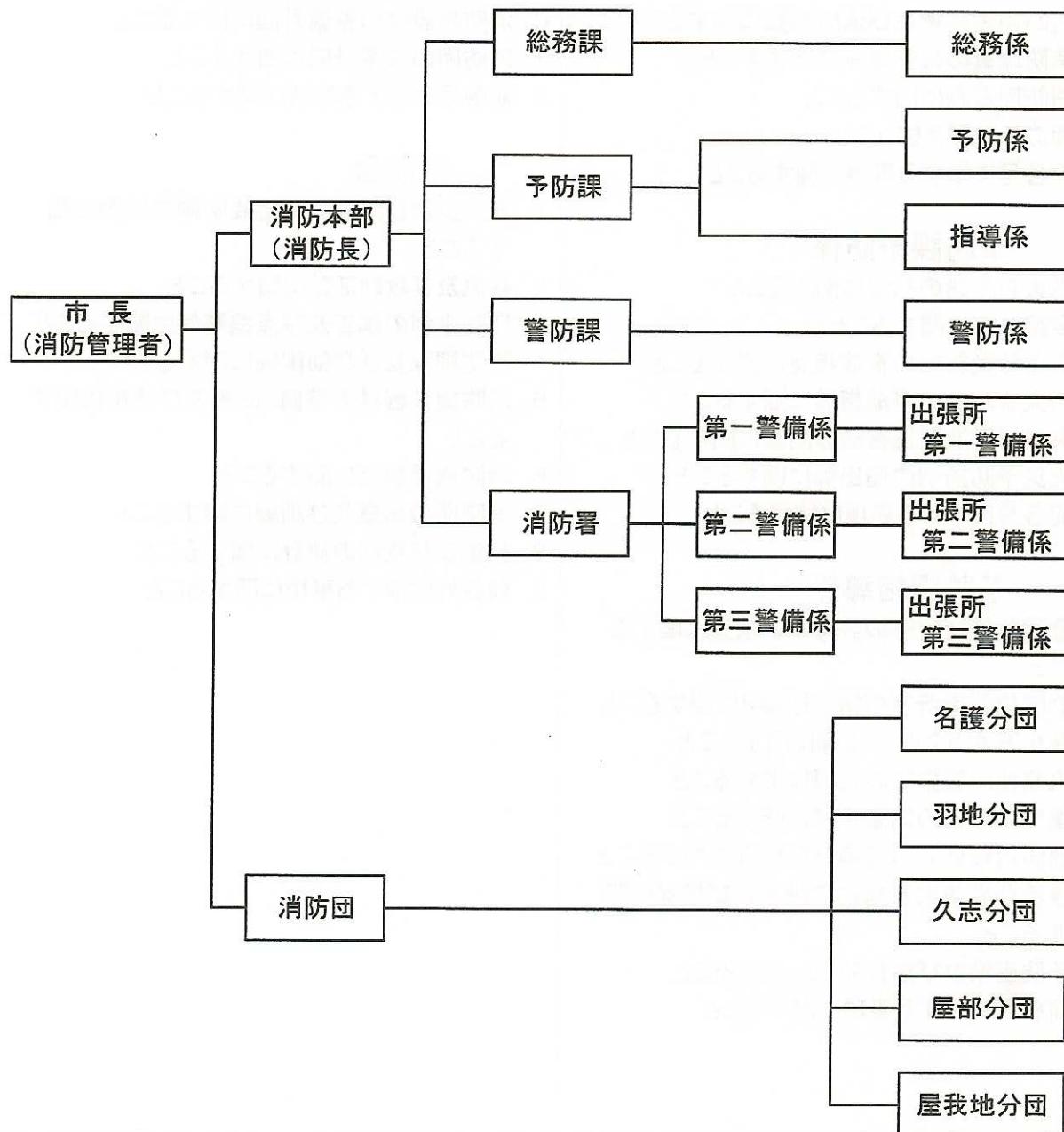
(各年度決算状況)

	一般会計 千円	消 防 費 千円	比 率 %	消 防 費／人団 円	消 防 費／世帯数 円
平成18年度	26,362,067	472,085	1.8	8,039	20,465
平成19年度	25,800,040	456,310	1.8	7,699	19,124
平成20年度	29,987,801	532,702	1.8	8,917	21,346
平成21年度	28,378,668	465,737	1.6	7,779	18,411
平成22年度	33,090,812	453,494	1.4	7,538	17,693
平成23年度	30,987,899	456,756	1.5	7,553	17,532
平成24年度	32,081,160	512,141	1.6	8,384	19,205

組織及び機構

消防本部・消防署・出張所・消防団の名称・位置・機構

名 称	位 置
名護市消防本部	名護市東江五丁目2番29号
名護市消防署	名護市東江五丁目2番29号
消防署久志出張所	名護市字三原64番地6
名護市消防団	名護市東江五丁目2番29号



事務分掌

<p>総務課総務係</p> <ul style="list-style-type: none">1 人事及び組織に関すること2 予算及び決算に関すること3 会計及び経理に関すること4 消防計画の策定及び修正並びに推進に関すること5 消防用建築物及び消防施設に関すること6 消防職員の福利厚生に関すること7 消防団事務に関すること8 他の係に属さうこと9 前各号に準ずる事項に関すること <p>予防課予防係</p> <ul style="list-style-type: none">1 水火災予防の指導に関すること2 広報公聴に関すること3 自主防災組織の育成指導に関すること4 防火管理者の育成指導に関すること5 火災原因及び損害額の調査に関すること6 火災予防条例の届出等に関すること7 前各号に準ずる事項に関すること <p>予防課指導係</p> <ul style="list-style-type: none">1 危険物製造所等の許可及び検査に関すること2 危険物製造所等の指導取締りに関すること3 液化石油ガス等の指導に関すること4 火気使用設備等の指導に関すること5 建築許可等の同意事務に関すること6 消防用設備等の指導及び検査に関すること7 表示公表防火対象物の調査及び指導に関すること8 予防査察及び違反処理に関すること9 前各号に準ずる事項に関すること	<p>警防課警防係</p> <ul style="list-style-type: none">1 水火災及び地震等の警戒防御に関すること2 救急救助に関すること3 警防計画に関すること4 消防水利計画に関すること5 消防訓練及び救助訓練に関すること6 消防施設等の整備計画に関すること7 消防団の事業計画に関すること8 前各号に準ずる事項に関すること <p>消防署</p> <ul style="list-style-type: none">1 水火災及び地震等の警戒防御の活動に関すること2 救急及び救助活動に関すること3 消防水利の調査及び点検整備に関すること4 消防訓練及び救助訓練に関すること5 消防機械器具の整備、改善及び活用に関すること6 消防通信業務に関すること7 消防団の事業及び訓練に関すること8 救急及び救助の統計に関すること9 前各号に準ずる事項に関すること
--	--

消防庁舎現況（消防本部・署・所）

消防 庁 舎	所在 地	名護市東江五丁目 2番 29号			
	敷地面積	2,737 m ²			
	構 造	鉄筋コンクリート 2階建	総面積	2,239.218 m ²	
	1階	1 車 庫	726.000 m ²	5 倉 庫	24.000 m ²
		2 通信室	34.103 m ²	6 ホールその他	111.873 m ²
		3 救急仮眠室	38.025 m ²		
		4 待 機 室	88.000 m ²	合 計	1,022.001 m ²
	中 2階	1 通信機械室	19.050 m ²		
		2 納 戸	153.958 m ²	合 計	173.008 m ²
	2階	1 事務室	104.116 m ²	8 食 堂	109.971 m ²
構 造 面 積	2	消防長室	34.000 m ²	9 会議室	46.750 m ²
	3	団 室	34.000 m ²	10 講 堂	132.812 m ²
	4	書 庫	34.000 m ²	11 雨天訓練場	158.125 m ²
	5	仮 眠 室	136.000 m ²	12 廊下その他	146.685 m ²
	6	更 衣 室	34.000 m ²		
	7	倉 庫	29.750 m ²	合 計	1,000.209 m ²
	屋上	1 変 電 室	16.000 m ²		
訓 練 塔	2	そ の 他	28.000 m ²	合 計	44.000 m ²
	所在 地	名護市東江五丁目 3番 3号			
	敷地面積	2,355 m ²			
	構 造	鉄筋コンクリート 6階建	総面積	195.390 m ²	
	1階	52.290 m ²	耐熱、耐煙訓練室、倉庫3、炉		
	2階	28.620 m ²	排煙、注水訓練		
	3階	28.620 m ²	障害突破訓練		
構 造 面 積	4階	28.620 m ²	救助、救出避難訓練		
	5階	28.620 m ²	水損防止、担架搬送訓練		
	6階	28.620 m ²	はしご車注水、救助訓練		
	屋上	サイレン塔			
建築 年 月 日	昭和 60 年 7 月 29 日				
建 築 費	工事費の財源内訳				
	消防 庁 舎	市公共施設整備基金	164,000千円		
		地 方 債	100,000千円		
		一 般 財 源	9,000千円		
		合 計	273,000千円		
	訓 練 塔	国 庫 補 助 金	4,939千円		
		地 方 債	24,500千円		
		一 般 財 源	2,745千円		
		合 計	32,184千円		

消防庁舎現況（消防本部・署・所）

久志出張所 構造面積	所在地	名護市字三原64番地の6	
	敷地面積	2,000.00 m ²	
	構造	鉄筋コンクリート2階建	総面積 536.55 m ²
	1階	1 事務室・通信室	5 食堂・休憩室
		2 車 庫	6 仮 眠 室
		3 資機材倉庫	7 洗濯・脱衣室
		4 防 衣 棚	8 廊下その他
			1階合計 383.43 m ²
	2階	1 会 議 室	
		2 トレーニング室	
		3 倉 庫	
		4 ホールその他	2階合計 153.12 m ²
建築年月	平成15年5月		
建築費	事業費	215,583,650円	
	工事費の内訳		
	用 地 費	A=2.000 m ²	18,000,000円
	用 地 測 量	一式	2,743,650円
	実施設計費		8,190,000円
	造成工事費	A=2.000 m ²	5,460,000円
	建築工事費	A=536.55 m ²	166,427,000円
	外構工事費	一式	14,763,000円

總務關係

(1) 消防本部・署に関するここと

消防職員の定員及び実数

(平成25年4月1日現在)

階級 区分	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他 の職員
定 員	67	1	4	16	22		23	1
実 数	62	1	3	16	21	9	12	0

消防職員の勤務配置状況

(平成25年4月1日現在)

階級 区分	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他 の職員
計	62	1	3	16	21	9	12	0
消防長	1	1						
総務課	5		1	2	2			
予防課	5		1	2	2			
警防課	1		(1)	1				
署長	1		1					
第1警備係	17			4	5	3	5	
第2警備係	16			4	5	4	3	
第3警備係	16			3	7	2	4	

()内は兼務者数・警防課司令は署長が兼務

各警備係職員の内3名は久志出張所に配置

消防職員の年齢調べ

(平成25年4月1日現在)

階級 区分	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他 の職員
平均年齢	36.1	59	54	45	35	31	25	
計	62	1	3	16	21	9	12	
24歳以下	4						4	
25~29歳	13				2	4	7	
30~34歳	14				9	4	1	
35~39歳	12			4	7	1		
40~44歳	6			3	3			
45~49歳	5			5				
50~54歳	5		2	3				
55歳以上	3	1	1	1				

消防職員の勤務年数調べ

(平成25年4月1日現在)

階級 区分	計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他 の職員
計	62	1	3	16	21	9	12	0
5年未満	14					2	12	
5~9年	10				4	6		
10~14年	16				15	1		
15~19年	10			8	2			
20~24年	5			5				
25~29年	5		2	3				
30年以上	2	1	1					

消防職員の教養状況

教育及び研修

災害の複雑多様化、大規模化に対応して消防業務は、質的にも量的にも大きな変容をみせている。これらの業務を適確に遂行するため、教育訓練計画に基づき、教育訓練期間及び各種研修会等に派遣し、高度な専門的かつ科学的な知識と技能の取得に努めている。

(平成25年4月1日現在)

	消防大学校		沖縄県消防学校																				救急救命研修所	合計						
	救急科	予防科	警防科	救助科	初任科	急救科	救急課	Ⅰ級科	Ⅱ級科	預防科	警防科	救助科	初級科	中級科	水難科	ポンプ科	ボンブ指導員科	特別教員科	危険物科	予防査察科	特定化学技能講習科	気管挿管科	移動式クレンチ科	解剖実習科	火災調査科	特殊災害科	防火管理指導員研修科			
	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科				
合計	8	2	6	3	75	39	30	28	13	27	27	12	9	24	26	9	25	2	5	1	5	9	2	4	7	2	15	7	422	
昭和49～59年					23		23		3	8	5	1	1					1					3		3				71	
昭和60年						2						2																	4	
昭和61年					1		1			2																			4	
昭和62年					2		1			1		1						2											7	
昭和63年					1		2			1																			4	
平成元年	1		1				2			1	2																			7
平成2年						1		1		2							2													6
平成3年			1									2	2	2															7	
平成4年						1	1	4								1													7	
平成5年						2		5					2																9	
平成6年					3	4	2				2																		11	
平成7年					4		10	2			1																	17		
平成8年					3	2	4		1																			1	11	
平成9年					3	2	2							1	3	3												1	15	
平成10年	1				2		1	1	1	1	1	2				3												1	10	
平成11年	1		1		2		1	2	1		2	3	3														2	18		
平成12年		1			3		1		2	1	1	2				3												14		
平成13年	1	1			3	3		1	1	1		2	3	1	1												1	19		
平成14年	1		1	1	6	3	1	3		1	1		3	2	7												1	30		
平成15年	1		1	1	3	3		1	1	1	1	1	2	3		4											1	22		
平成16年	1		1	1	3	3		1		2	1	2	1	7													1	23		
平成17年					3	4			3	3	1	2	2					1	1	3	3	1				1	1	29		
平成18年			1		1	1			1			1	1								3	1	3			1	1	15		
平成19年			1		2			1	1	1		1	1				1										1	1	11	
平成20年	1				2	1			1			1		1		1		1									1	1	9	
平成21年			1		2	2			1		1	1	2				1					2				1	1	15		
平成22年	1				2	2			1			1		1		1		1	1	1		1	1	1	1	1	14			
平成23年					2	1			1		1	1	1	2				1	1	1	1	1	1	1		1	14			
平成24年					2	1			1			1						1		1						1	1	8		

消防職員特殊技能資格取得状況

(平成25年4月1日現在)

種類		計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
自動車運転免許	大型	1種 51	1	2	10	20	9	9
		2種 7		2	5			
	普通	62	1	3	16	21	9	12
	大型特殊	3	1	1		1		
	自動二輪	21	1	1	9	3	3	4
けん引		3				1	1	1
移動式クレーン運転士 5屯未満含		24	1	3	14	5	1	
車両系建設機械運転士		2		1			1	
消防設備士	甲種	1				1		
	乙種	1				1		
危険物取扱免状	甲種	1				1		
	乙種	9	1		2	4	2	
特殊無線技士無線電話	甲	3	1	2				
	乙	6		1	5			
陸上特殊無線技士	第二級	8			7	1		
	第三級	38			4	20	9	5
小型船舶操縦免許	1級	2				1		1
	2級	46	1	3	13	17	7	5
	特殊	11				3	5	3
救急救命士		26		1	8	9	4	4
潜水士		54	1	3	16	21	8	5
特定化学物質等作業主任者		1		1				
予防技術認定		5	1	2	2			
臨床検査技士		1		1				
ガス溶接技能者		3		2	1			
毒物・劇物取扱責任者		1				1		
防火管理講習修了者		2		1	1			
玉掛け技能		21		1	14	5	1	
フォークリフト作業主任		1					1	
2級土木施工管理技能免許		1			1			

(2) 消防団に関すること

消防団員の定員及び実数

(平成25年4月1日現在)

区分 階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定 員	223	1	1	5	5	10	42	159
実 数	161	1	1	5	5	10	32	107

● 消防団の組織

名護市消防団の組織は、団員数223名で1団、5分団、42班に編成され、郷土愛護の精神をもって火災の警戒及び鎮圧、その他災害の防除等の重責を全うしています。

消防団員の報酬及び費用弁償

(平成24年4月1日現在)

区分 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
年額報酬 (円)	96,000	84,000	72,000	60,000	24,000	24,000	12,000
出動費用弁償	4時間未満1回につき2,500円、4時間以上1回につき4,000円						
機関員報酬	月額 5,000円						

● 報酬及び手当

消防団員には「名護市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」に基づき報酬が支給され、また、火災出動及び訓練等を実施した場合は、費用弁償として手当が支給されます。

分団別人員

(女性消防団員数)

(平成25年4月1日現在)

区分 階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	161	1	1	5	5	10	32	(13) 107
本団	2	1	1					
名護分団	25			1	1	2	3	(4) 18
羽地分団	39			1	1	2	11	24
久志分団	36			1	1	2	6	(5) 26
屋部分団	41			1	1	2	8	(4) 29
屋我地分団	18			1	1	2	4	10

消防団員年齢調べ

(平成25年4月1日現在)

階級 年齢	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
19~24歳	2							2
25~29歳	10						1	9
30~34歳	11							11
35~39歳	29				1		1	27
40~44歳	20						5	15
45~49歳	19				1	1	5	12
50~54歳	28			1	2	1	8	16
55~59歳	22		1	3	1	3	6	8
60歳以上	20	1		1		5	6	7
計(人数)	161	1	1	5	5	10	32	107
平均(年齢)	46.3	64.0	57.0	56.6	49.4	60.0	51.9	42.4

消防団員勤続年数調べ

(平成25年4月1日現在)

階級 分団名	計 (分団員 数)	在職5年 未満団員 数	在職5年 以上10年 未満団員 数	在職10年 以上15年 未満団員 数	在職15年 以上20年 未満団員 数	在職20年 以上25年 未満団員 数	在職25年 以上30年 未満団員 数	在職30年 以上団員 数
名護市消防団	2							2
名護分団	25	8	4	5	2	5	0	1
羽地分団	39	3	5	6	6	12	4	3
屋部分団	41	19	2	4	4	0	9	3
久志分団	36	5	11	3	6	2	3	6
屋我地分団	18	2	2	2	2	3	7	0
計(人数)	161	37	24	20	20	22	23	15

消防団員出場及び活動状況

(平成24年4月～平成25年3月)

種別 月別	火災		風水害		訓練		警戒		その他		計	
	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員
4月	1	4							5	46	6	50
5月									3	33	3	33
6月			2	70	3	68			2	21	7	159
7月					1	7			2	16	3	23
8月			4	212	4	21	1	10	3	22	12	265
9月	1	2	5	162	1	44			1	10	8	218
10月			2	68					1	10	3	78
11月	1	7			1	15			3	25	5	47
12月					1	18			2	23	3	41
1月	3	16			1	14			4	134	8	164
2月	1	4			1	2	2	27	1	8	5	41
3月					1	6			8	57	9	63
計	7	33	13	512	14	195	3	37	35	405	72	1,182

消防団所有機械

(平成25年4月1日現在)

機械種別 分団別	水槽付消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車CD I型	可搬動力ポンプ付積載車	可搬動力ポンプ	積載水量(リットル)	計
名護分団		2	1			3
喜瀬班		1			990	1
名護班		1	1			2
屋部分団	1	1				2
屋部班	1				2,000	1
安和班		1			990	1
久志分団	1	3				4
久志班		1			990	1
辺野古班	1	1			2,000	2
天仁屋班		1			990	1
羽地分団		2	1			3
仲尾次班		1			990	1
真喜屋班		1			990	1
源河班			1		600	1
屋我地分団		1				1
饒平名班		1			990	1
合計	2	9	2			13

○ 消防団

各種災害の複雑多様化と大規模化に伴い、地域防災の中核として課せられた消防団の役割はますます大きなものになっています。このような現状に鑑み、活動の拠点となる消防団拠点施設として、消防資機材庫が12箇所設置されています。

現有消防車等性能及び配置一覧 (消防団)

平成25年4月1日現在

区分	種別	車名	配置先	登録番号	年式	総排気量(CC)	車両総重量(kg)	車両(ポンプ)使用燃料	ポンプ性能	積載水量(リットル)	ポンプメーカー	乗員
羽地分団	ポンプ車 CD I型	イズス	仲尾次(支所)	沖縄88す1759(管理44号)	平成3年	3,630	5,250	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	小型動力ポンプ付積載車	イズス	源河	沖縄88す3278(管理41号)	平成5年	3,050	4,010	ディーゼル(ミックス)	B2級	600	トーハツ	6
	ポンプ車 CD I型	イズスエルフ	真喜屋	沖縄88す2567(管理42号)	平成4年	3,630	5,030	ディーゼル	A2級	970	森田	6
久志分団	ポンプ車 CD I型	三菱	辺野古	沖縄88さ5483(管理47号)	昭和62年	3,560	4,040	ディーゼル	A2級		日機	6
	ポンプ車 CD I型	イズス	天仁屋	沖縄800さ2961(管理49号)	平成11年	4,570	5,530	ディーゼル(ミックス)	A2級	990	日機	6
	ポンプ車 CD I型	イズス	久志	沖縄88す4663(管理43号)	平成8年	4,570	5,560	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	水槽付ポンプ車	イズス	辺野古	沖縄88す2782(管理7号)	平成5年	7,120	7,865	ディーゼル	A1級	2,000	日機	7
屋部分団	水槽付ポンプ車	三菱	屋部支所	沖縄88す2153(管理45号)	平成3年	7,540	7,495	ディーゼル	A2級	2,000	森田	7
	ポンプ車 CD I型	イズス	安和	沖縄88す5425(管理46号)	平成9年	4,570	5,500	ディーゼル	A2級	990	日機	6
屋我地分団	ポンプ車 CD I型	イズスエルフ	饒平名(支所)	沖縄88す562(管理50号)	昭和63年	3,630	4,950	ディーゼル	A2級	900	森田	6
名護分団	ポンプ車 CD I型	イズス	喜瀬	沖縄88す6176(管理53号)	平成9年	4,570	5,420	ディーゼル	A2級	990	日機	6
	ポンプ車 CD I型	イズス	名護	沖縄800さ4054(管理51号)	平成12年	4,570	3,970	ディーゼル	A2級		日機	6
	多機能型 小型動力ポンプ付 き 積載車	イズス	名護	沖縄800す4182(管理0号)	平成24年	2,990	3,560	ディーゼル(ガソリン)	B2級		トーハツ	6

消防ポンプ格納庫(消防団配備)

(平成25年4月1日現在)

	名 称	所在地	構 造	面 積 m ²	建築・改築 年 月 日	建築費 円
1	喜瀬 ポンプ格納庫	喜瀬 13番地	鉄筋コンクリート造	35.06	H.9.12.25	3,500,000
2	源河 ポンプ格納庫	源河 1305番地	ブロック造 トタン葺き	24.00	S.49.6.29	620,000
3	羽地 ポンプ格納庫	仲尾次 829番地	鉄筋コンクリート造	73.17	H.17.3.25	17,482,500
4	屋部 ポンプ格納庫	屋部 44番地	鉄筋コンクリート造	33.00	S.30	屋部支所内
5	安和 ポンプ格納庫	安和 123-2	鉄筋コンクリート造	36.63	H.8.3.28	2,700,000
6	久志 ポンプ格納庫	久志 201番地	鉄筋コンクリート造	21.00	H.4.3.25	2,420,500
7	辺野古 ポンプ格納庫	辺野古 143番地	鉄筋コンクリート造	44.00	S.53.3.31	2,465,000
8	天仁屋 ポンプ格納庫	天仁屋 22番地	鉄筋コンクリート造	21.00	H.3.3.8	1,699,500
9	屋我地 ポンプ格納庫	饒平名 369番地	鉄筋コンクリート造	29.80	S.63.11.12	2,250,000

予算

平成24年度消防費歳出予算

(平成24年度当初予算)

目	本年度	前年度	比較	本 年 度 の 財 源 内 訳			節	
				特 定 財 源			一般財源	区 分
				国 庫 支 出 金	地 方 債	そ の 他		
1 常 備 消 防 費	450,085	430,180	19,905			2,981	447,104	2 給 料
								3 職員手当
								4 共 済 費
								8 報 償 費
								9 旅 費
								11 需 要 費
								12 役 務 費
								13 委 託 料
								14 使用料及び賃借 料
								16 原材料費
								18 備品購入費
								19 負担金、補助及び交 付金
								27 公 課 費
2 非 常 備 消 防 費	14,713	15,008	△ 295			14,713	1 報 酬	3,936
								9 旅 費
								11 需 要 費
								12 役 務 費
								14 使用料及び賃借 料
								18 備品購入費
								19 負担金、補助及び交 付金
								27 公 課 費
3 消 防 施 設 費	42,330	40,324	2,006	13,354	12,000	16,976	9 旅 費	71
								12 役 務 費
								13 委 託 料
								18 備品購入費
								19 負担金・補助金及 び交付金
								27 公課費
合計	507,128	485,512	21,616	13,354	12,000	2,981	478,793	

その他

主要行事(消防本部・署・消防団)

平成24年4月～平成25年3月

年 月 日	行 事
24年 4月20日(金)	第25回北部消防連絡協議会定期総会(名護市消防本部)
5月16日(水)	平成24年度沖縄県危険物安全協会名護支部定期総会(名護市消防本部)
5月19日(土)	平成24年度沖縄県消防協会北部地区支部総会(本部町営ホール)
6月 3日(日)～ 6月 9日(土)	平成24年度危険物安全週間
6月 3日(日)	平成24年度土砂災害全国統一防災訓練(幸喜区)
6月 9日(日)	名護市消防団体力錬成
6月15日(金)	第14回名護女性防火クラブ定期総会(名護市消防本部)
6月22日(金)	平成24年度北部地区メディカルコントロール協議会定期総会(名護市消防本部)
7月14日(土)	第14回消防協会北部地区支部体力錬成大会(伊平屋村)
7月28日(土)～ 29日(日)	名護夏祭り消防特別警戒(名護漁港)
7月30日(月)	名護市幼年少年消防クラブ結成式(名護市民会館中ホール)
8月12日(日)	第34回名護市長杯争奪全島職域ハーリー大会消防特別警戒(名護漁港)
8月19日(日)	第29回中北部消防団体力錬成大会(北谷町)
9月 9日(金)	沖縄県防災訓練(名護市)
10月13日(土)～ 14日(日)	やんばる産業祭りにて、第7回消防フェア開催
10月27日(土)	第18回伊平屋ムーンライトマラソン大会に伴う救急隊員派遣(伊平屋村)
11月 3日(土)	東屋部川七色虹まつり展示訓練
11月 9日(金)～ 15日(木)	平成24年秋季全国火災予防運動(北部地区医師会病院合同防災訓練等)
11月24日(土)～ 25日(日)	ツールド・おきなわ2012大会に伴う消防団立哨支援
25年 1月 6日(日)	消防出初め式(特別点検・式典・展示訓練・防火演技 市民会館東側駐車場)
1月20日(日)	第59回文化財防火デー(屋部久護家)
1月27日(日)	名護さくら祭りパレード(住宅用火災警報器設置促進及び消防団員募集)
2月 3日(日)	第54回名護ハーフマラソン大会に伴う消防団立哨支援
3月 1日(金)～ 7日(木)	平成25年春季全国火災予防運動(管内防火広報)

消防力の現勢

平成25年4月1日現在

1. 消防機械(消防本部・消防団)

消防署													消防団					
基準	消防ポンプ自動車			梯子車		化学車		救急車		工作車		広報車	指令車	その他	可搬動力ポンプ付積載車	水槽付消防ポンプ自動車	普通消防ポンプ自動車	その他
	ポンプ付水槽車	小型動力	ポンプ付積載車	基準	現有	基準	現有	基準	現有	基準	現有							
4	1	0	3	1	1	1	1	2	3	1	1	0	1	7	1	2	9	1

2. 消防水利(基準を満たす水利:防火水槽40立方以上、消火栓75ミリ以上)

基準と現有			現有水利(基準)				現有水利(基準未満)				平成24年度中の整備状況						
基準	現有	充当率%	計	消火栓		防火水槽	井戸等	計	消火栓		防火水槽	井戸等	計	消火栓		防火水槽	
				基準	基準未満				基準	基準未満				基準	基準未満	基準	基準未満
776	544	70.1	544	406	138	0	12	5	7	0	3	3	0	0	0	0	0

3. 消防職員の手当

特殊勤務手当										
出動			機関員		危険	梯子車隊員	夜間勤務	深夜勤務	消防職員手当	潜水手当
火災	救急	正	副							
200円/回	市内 200円/回 市外 750円/回	なし	なし	なし	なし	なし	25/100	150/100	4,000円/月	1,300円/日

4. 消防団員の報酬及び費用弁償支給状況

消防団員の報酬(年額 単位:円)								費用弁償(出動手当)				消防団の運営補助金等
団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員	火災	警戒	訓練	その他	
96,000	84,000	72,000	60,000	24,000	24,000	12,000	60,000	1回につき 4時間未満 2,500円 4時間以上 4,000円	同左	同左	同左	なし

5. 消防署及び消防職員の組織及び人員

署 所				消防職員					組 織		消防団員数	
基準	現 行			条例定数	実 数			団	分 団	定 員	実 数	
	計	署	所		計	消防吏員	その他の職員					
2	2	1	1	67	62	62	0	1	5	223	161	

予防・指導關係

(1)火災統計に関すること

平成24年火災概況調

項目 月別	件 数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯	り 災 人 員	死者数		焼 損 面 積			損 害 金 額 (千円)					
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他				死 者	負 傷 者	建 物	林 野	そ の 他 の 田 畠 (m ²)	合 計	建 物	林 野	車 両	收 容 物	そ の 他
合計	20	9	0	6	5	10	5	10	0	6	141	0	59	2,899	1,777		366	708	48
1月	1	1				1	1	3			17			347	160			187	
2月	2	1	1			1	1	2		1	28			686	608		47	31	
3月	3	1	1	1		1	2	2		2	4			93	43		50		
4月	4	2	1	1	3				2	92		56	1,651	927		236	488		
5月	1		1											8			8		
6月	1			1															
7月	2	1	1	1							3	63	38			25			
8月	0																		
9月	3	1	1	1	1				1					49	1			48	
10月	1	1				1	1	3											
11月	1	1			1									2				2	
12月	1			1															

出火件数： 平成24年中に発生した火災は、20件で、前年32件から12件減数となっております。

損害金額： 火災による損害金額は、2,899千円で、前年より13,500千円の減となっています。

出火率： 人口1万人あたりの出火件数は、約3.2件で、およそ18日に1件の割合で火災が発生したことになります。

死傷者： 火災による死傷者数 死者0人、負傷者数6人

平成24年用途別火災原因件数

原因別 用途別	計	火 入 れ	た ば こ	ラ マ イ ツ タ ー	こ ん ろ	火 あ そ び	放 火	疑 い	放 火 の	ボ イ ラ ー	ヒ ー タ ー	電 気	の 電 配 線 等	交 通 機 関	經 年 劣 化	た き 火	そ の 他	調 不 明 中
計	20	1	1	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	6	0	0	3	3
一般住宅	3				1			1									1	
共同住宅	3		1		1			1										
その他建物	3															1	2	
車両	6												6					
林野	0																	
その他	5	1			1			1								1	1	

平成24年用途別月別発生状況

月別 用途別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	20												
一般住宅	3	1	1	1									
共同住宅	3				1					1	1		
その他建物	3				1			1				1	
車両	6		1	1	1	1		1		1			
林野	0												
その他	5			1	1		1			1			1

平成24年月別火災原因数

月別	月	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	合 計	20												
	火入れ	1									1			
	たばこ	1									1			
	火遊び	0												
	こんろ	3	1		1							1		
	ボイラー	0												
	電気ヒーター	0												
	マッチ・ライター	0												
	放 火	0												
	放火の疑い	3			1	1								1
	経年劣化	0												
	電気等の配線	0												
	交通機関	6		1	1	1	1		1		1			
	その 他	3		1		1			1					
	不明・調査中	3				1		1					1	
	たき火	0												

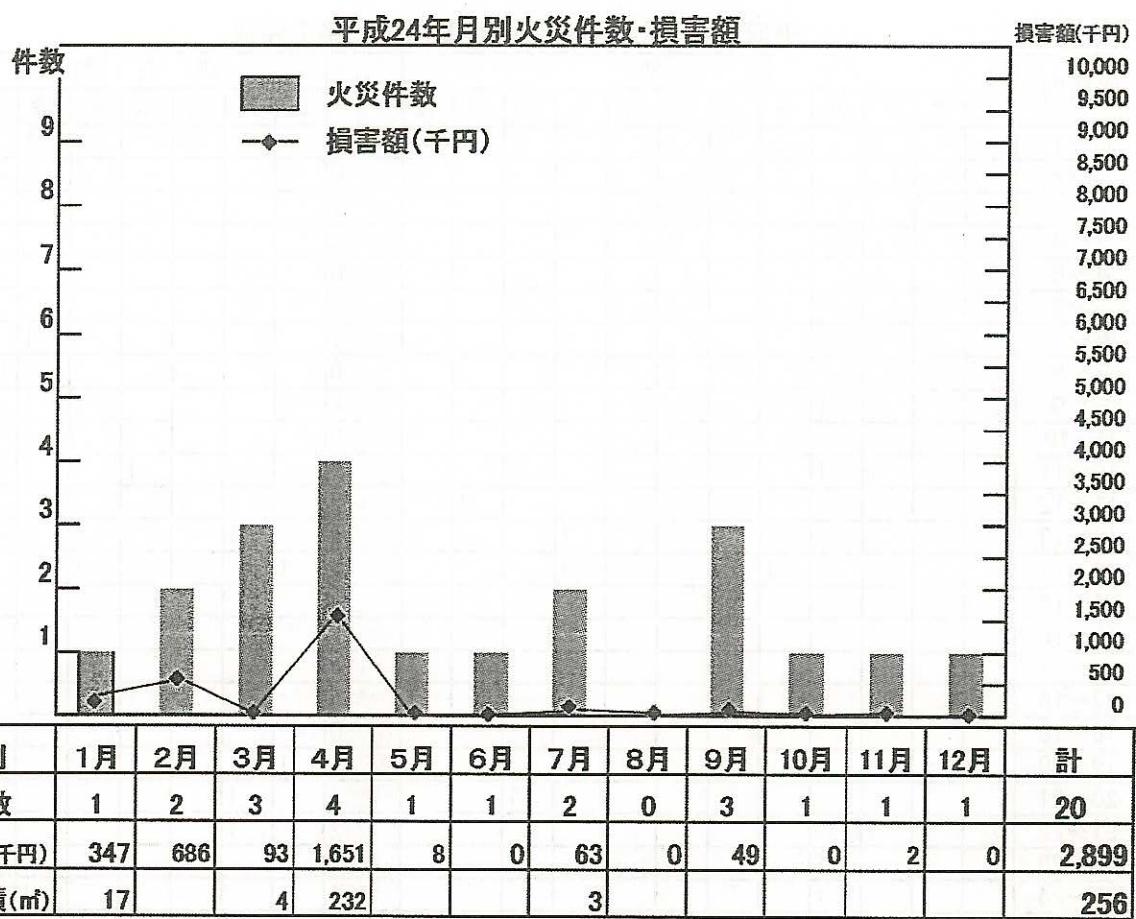
平成24年管内別、月別火災発生状況(件数)

月別	月	計	名護	久志	羽地	屋部	屋我地
	合 計	20					
	1 月	1	1				
	2 月	2		1		1	
	3 月	3	1		1	1	
	4 月	4	1		3		
	5 月	1	1				
	6 月	1	1				
	7 月	2	2				
	8 月	0					
	9 月	3	2		1		
	10 月	1	1				
	11 月	1	1				
	12 月	1			1		

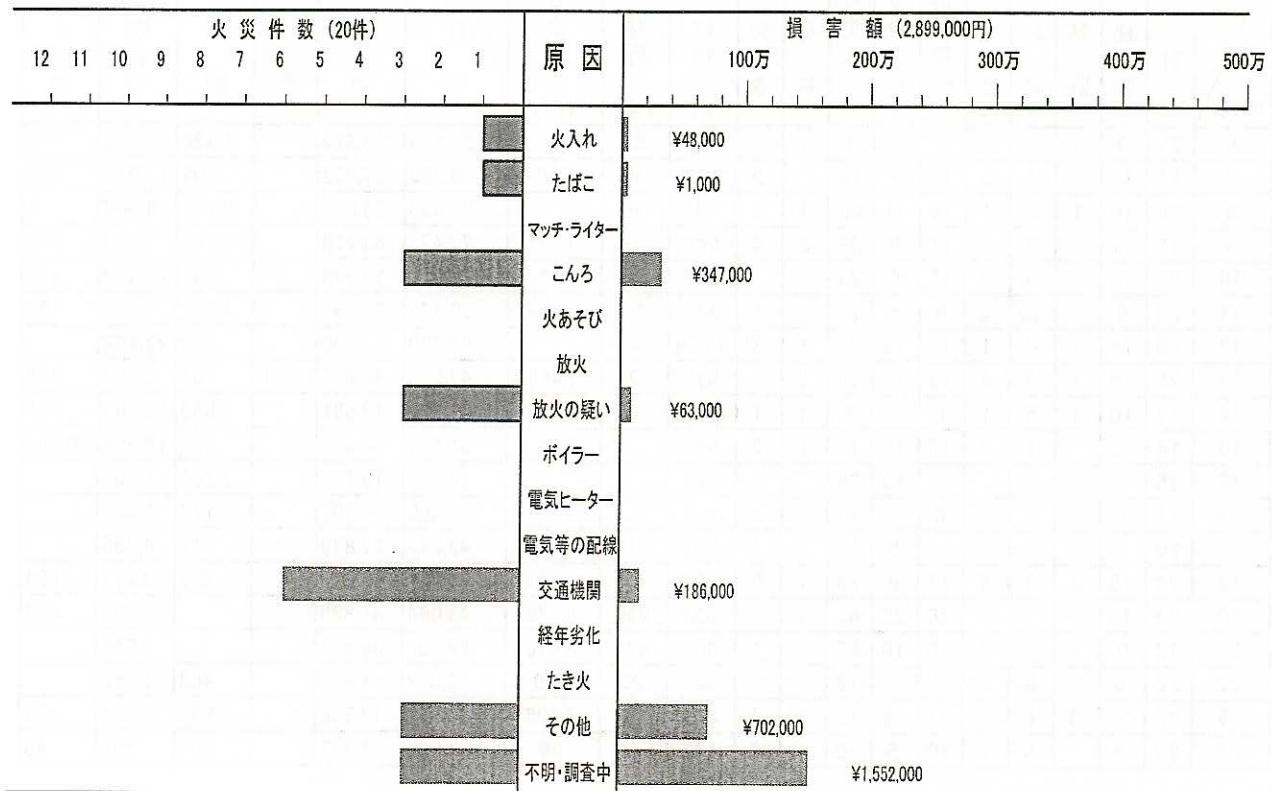
平成24年管内別、月別火災損害額

単価:千円

月別	月	計	名護	久志	羽地	屋部	屋我地
	合 計	2,899	441	22	1,729	707	0
	1 月	347	347				
	2 月	686		22		664	
	3 月	93			50	43	
	4 月	1,651	20		1,631		
	5 月	8	8				
	6 月	0					
	7 月	63	63				
	8 月	0					
	9 月	49	1		48		
	10 月	0					
	11 月	2	2				
	12 月	0					



平成24年火災原因の順位と損害額



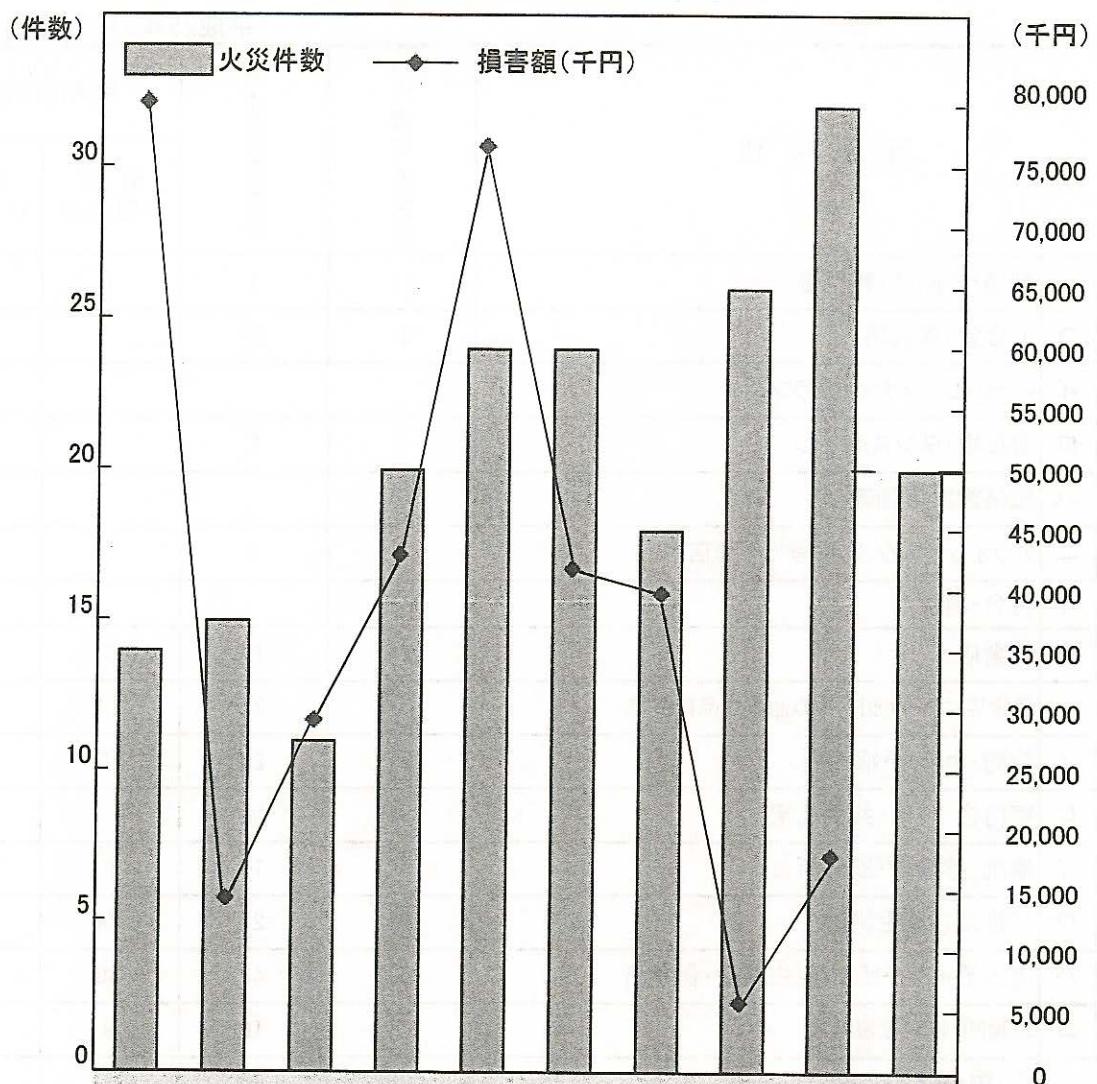
平成24年 月別・曜日別・時間別火災発生件数

時間別	月 別												計	曜 日 别						計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		日	月	火	水	木	金		
0~1							1						1					1		1	
1~2													0							0	
2~3													1	1						1	
3~4													0							0	
4~5													0							0	
5~6													0							0	
6~7			1										1					1		1	
7~8													0							0	
8~9				1					1				2				1	1		2	
9~10													0							0	
10~11			1	1									2				1	1		2	
11~12										1			1	1						1	
12~13										1			1	1						1	
13~14					1				1				2	1				1		2	
14~15		1											1						1	1	
15~16													0							0	
16~17	1												1						1	1	
17~18													0							0	
18~19													0							0	
19~20							1						1	1						1	
20~21										1			1	1						1	
21~22		1	1										2	1					1	2	
22~23				1				1					2	1					1	2	
23~24					1								1						1	1	
合 計	1	2	3	4	1	1	2	0	3	1	1	1	20	3	3	1	1	2	6	4	20

平成24年年別火災発生概要

項目 年別	件 数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者		焼 損 面 積			損 害 金 額 (千円)					
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他				死 者	負 傷 者	建 物 (m ²)	林 野 (a)	そ の 他 (m ²)	合 計	建 物	林 野	車 両	收 容 物	そ の 他
6	22	9	1	9	3	5	6	7	1		225	57		23,285	18,612		1,426	2,829	418
7	21	13	1	4	3	12	9	23		2	270	30	390	39,480	27,602		609	11,073	196
8	26	16	1	8	1	16	11	33	1	2	701	6		35,030	23,805		2,171	9,046	8
9	16	11		3	2	11	9	38	2	4	545		3,132	77,475	63,218		5,989	7,328	940
10	21	13		6	2	13	9	23			270		33	27,390	13,873		931	12,413	173
11	25	8	2	10	5	9	5	16		1	356	14	3,663	26,575	23,297		1,661	1,426	191
12	20	15	1	3	1	17	12	23	1	3	1,354	50		59,800	37,308		290	22,202	
13	26	15	1	4	6	13	10	35	2		977	7	1,456	47,308	36,812	380	751	9,097	268
14	17	10	1	5	1	6	5	8	1	1	2,088	92	1,320	28,339	13,531		850	13,798	160
15	14	9		1	4	10	10	17	1	3	921			81,350	56,436		809	13,552	10,553
16	15	9		6		11	10	28			354			14,799	10,785		2,209	1,805	
17	11	8		3		8	5	17		1	217			2,860	1,351		179	1,330	
18	20	11	3	3	3	11	5	15	1	1	567	712	800	42,546	37,879		12	4,655	
19	24	13	2	3	6	13	9	26	1	5	458	50	7,349	76,752	73,274		277	2,217	984
20	24	17	2		5	26	25	60	1	5	634	930	5,679	45,064	41,835		2,774	455	
21	18	10	1		7	10	10	20		1	404	471	3,470	39,709	36,464			3,245	
22	26	9	2	6	9	9	7	16		1	246	25	200	6,052	4,431		463	1,158	
23	32	15	3	8	6	13	12	16	3	4	545	27	3,306	16,399	12,708		980	2,691	455
24	20	9		6	5	10	5	10		6	141		59	2,899	1,777		366	708	48

過去10年間の火災状況



年別 火災種別	件数										合計
	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
建物火災	14	15	11	20	24	24	18	26	32	20	204
車両火災	69,988	12,390	2,681	42,534	75,491	41,835	39,709	5,589	15,387	1,777	307,381
林野火災											380
その他火災	10,553				984	455	3		32	756	12,783
合計	81,350	14,599	2,860	42,546	76,752	42,290	39,712	6,052	16,399	2,899	325,459
建物焼失面積 (m ²)	356	1,354	977	2,088	921	354	634	4,345	246	196	11,471

防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練状況

平成25年3月31日現在

用 途 項 別			防 火 管 理 者 選 任	消 防 計 画 届 出	自衛消防訓練	
					消 火 (1回以上)	避 難 (1回以上)
(1)	イ	劇場・映画館・観覧場	11	1	1	1
	ロ	公会堂・集会場	31	26		
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ				
	ロ	遊技場・ダンスホール	8	8		
	ハ	風俗営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	6	5	1	1
(3)	イ	待合・料理店				
	ロ	飲食店	24	17	3	3
(4)	百貨店・マーケット・その他の物品販売業		34	28	14	14
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	22	20	10	10
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	38	38		
(6)	イ	病院・診療所・助産所	17	17	9	9
	ロ	福祉及び厚生施設	29	27	24	25
	ハ	老人デイサービス・更生施設・保育所	48	48	38	19
	ニ	幼稚園・特別支援学校	11	10	9	9
(7)	小・中・高・大学等		28	28		
(8)	図書館・博物館		2	2	1	
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	1	1		1
	ロ	公衆浴場				
(10)	車両の停車場					
(11)	神社・寺院・教会		3	2		
(12)	イ	工場・作業場	7	6		
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ				
(13)	イ	自動車車庫・駐車場				
	ロ	飛行機の格納庫				
(14)	倉庫		1	1		
(15)	前各項に該当しない事業所		23	22		
(16)	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	19	19	5	5
	ロ	イ以外の複合用途	2	1		
(17)	重要文化財・重要有形民俗文化財・史跡		1	1		
合 計			366	328	115	97

平成24年度防火映写実施状況

事業所等名	人数	実施月日	映写タイトル
あすなろ東保育園	120	4月19日	ドラゴンボール 悟空の消防隊
名護学院	10	4月20日	老人福祉施設シミュレーション
羽地小学校	49	5月11日	地震への備えが命を守る
あすなろ保育園	120	5月18日	ドラゴンボール 悟空の消防隊・身近な安全
大北小学校	87	5月28日	地震への備えが命を守る
県立農業大学校	50	6月7日	火災・煙・有毒ガス検証新宿歌舞伎町ビル
滝の子保育園	70	6月12日	ドラゴンボール 悟空の消防隊
やまびこ保育園	100	6月13日	ごめんねチッチ
安和小学校	8	7月3日	地震への備えが命を守る
緑風学園	12	7月5日	地震への備えが命を守る
県立北部農林高等学校	100	7月11日	火災・煙・有毒ガス検証新宿歌舞伎町ビル
東江小学校	96	7月12日	地震への備えが命を守る
瀬嵩保育所	60	8月7日	ドラゴンボール 悟空の消防隊
星のしづく	90	8月7日	わんわん火事だわん
あい保育園	90	8月20日	ドラゴンボール 悟空の消防隊
すだつ保育園	90	9月10日	ごめんねチッチ
いとし子保育園	110	10月20日	ドラゴンボール 悟空の消防隊
真喜屋小学校	23	10月24日	地震への備えが命を守る
伊江小学校	19	11月6日	地震への備えが命を守る
聖ルカ保育園	30	11月12日	火遊びはあぶないよ
県立北部病院	30	11月29日	いのちを守る病院火災の初期対応
東江小学校	50	11月29日	火遊びはあぶないよ
宮里病院	50	12月13日	いのちを守る病院火災の初期対応
海青保育園	100	1月8日	火遊びはあぶないよ
医師会病院	50	1月9日	いのちを守る病院火災の初期対応
シェルハウス	10	1月29日	出来ることから始めよう
中央保育所	70	2月18日	火遊びはあぶないよ
浅茅の里	10	2月21日	いのちを守る病院火災の初期対応
合計	1704		28

● 消防同意

建築物の新築、増築、改築用途変更などの申請に対して、建築主事等が建築許可又は確認を行際には、消防法の規定に基づき、消防長の同意を必要とします。

これは申請建物が、消防関係法令や火災予防条例の防火に関する規定に適合するか否かを審査し、火災予防の徹底を図っています。

建築同意申請処理状況(平成24年4月～平成25年3月)

月別 区分		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
建築確認	受付合計	109	5	12	10	9	5	15	16	7	7	5	11	7
	新築	96	4	12	10	7	3	13	13	6	7	4	10	7
	増築	9				2	2		2	1		1	1	
	改築													
	その他	4	1					2	1					
	不同意	0												
計画通知	消防通知	157	1	7	24	7	5	4	47	9	7	20	3	23
	受付	0												
了承		0												

年度別・月別建築同意件数及び5年間の平均件数

月別 年別		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年平均		122	5.8	9.8	10.2	11.8	11.2	12.4	11.6	11.6	9.6	8.2	10.6	9.2
20年度		124	5	7	9	13	11	11	18	16	13	5	13	3
21年度		111	7	14	5	8	17	11	8	6	5	8	12	10
22年度		139	3	12	20	12	14	6	9	19	9	12	9	14
23年度		127	9	4	7	17	9	19	7	10	14	11	8	12
24年度		109	5	12	10	9	5	15	16	7	7	5	11	7

地域別建築同意処理件数

月別 地域別		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計		109	5	12	10	9	5	15	16	7	7	5	11	7
名護		61	3	6	5	5	1	9	12	3	3	2	7	5
屋部		31	1	3	1	2	4	3	3	4	4	1	3	2
羽地		12	1	2	2	2		2	1			1	1	
久志		4		1	2			1						
屋我地		1										1		

防火対象物件数

平成24年4月～平成25年3月（150m²以上）現在

防火対象物区分			件数	防火対象物区分			件数
1	イ	劇場等		9	イ	公衆浴場	
	ロ	集会場	1		ロ	イ以外の公衆浴場	
2	イ	キヤバレー等		10	駐車場		
	ロ	遊技等	1		神社・寺院・教会等		
3	ハ	性風俗関連特殊営業		12	イ	工場・作業場	2
	ニ	カラオケボックス等			ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
4	イ	待合・料理店		13	イ	車両・駐車場	1
	ロ	飲食店	1		ロ	飛行機格納庫	
5			百貨店	2	倉庫		2
5	イ	旅館・ホテル	1	14		事業所等	3
	ロ	共同住宅	11	16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	3
6	イ	病院等・診療所	2		ロ	イ以外の複合用途	
	ロ	老人福祉施設等・保護施設	3	17		重要文化財	
	ハ	老人デイサービス・保育所	8	18		延長50m以上のアーケード	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1	19		山林	
7			学校	4	20		舟車
8			図書館	1	合計		
							47

中高層建物（4階以上）現況表

平成24年4月～平成25年3月

防火対象物（階）			合計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
合 計			11	9	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
1	イ	劇場等	0												
	ロ	集会場	0												
2	イ	キャバレー等	0												
	ロ	遊技等	0												
	ハ	性風俗関連特殊営業	0												
	ニ	カラオケボックス等	0												
3	イ	待合・料理店	0												
	ロ	飲食店	0												
4	店舗等		0												
5	イ	旅館・ホテル	0												
	ロ	共同住宅、寄宿舎	8	6		1					1				
6	イ	病院等、診療所	0												
	ロ	老人福祉施設等保護施設	0												
	ハ	老人デイサービス保育所	1	1											
	ニ	幼稚園・特別支援学校	0												
7	学校		2	2											
8	図書館		0												
9	イ	公衆浴場	0												
	ロ	イ以外の公衆浴場	0												
10	駐車場		0												
11	神社・寺院・教会等		0												
12	イ	工場・作業場	0												
	ロ	映画スタジオ等	0												
13	イ	駐車場	0												
	ロ	格納庫等	0												
14	倉庫		0												
15	事業所等		0												
16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	0												
	ロ	イ以外の複合用途	0												
17	重要文化財		0												
18	アーケード		0												
19	山林		0												
20	舟車		0												

平成24年防火対象物立入検査件数

平成24年4月～平成25年3月

		種別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
用途別															
		合 計	50	0	6	0	2	0	0	1	5	6	0	18	12
1	イ	劇場等	0												
	ロ	集会場	1		1										
2	イ	キャバレー等	0												
	ロ	遊技等	0												
	ハ	性風俗関連特殊営業	0												
	ニ	カラオケボックス等	0												
3	イ	待合・料理店	0												
	ロ	飲食店	1								1				
4		店舗等	3										3		
5	イ	旅館・ホテル	6		4		2								
	ロ	共同住宅	0												
6	イ	病院等・診療所	4								4				
	ロ	老人福祉施設等保護施設	29											17	12
	ハ	老人デイサービス保育所	1											1	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	0												
7		学校	0												
8		図書館	0												
9	イ	公衆浴場	0												
	ロ	イ以外の公衆浴場	0												
10		駐車場	0												
11		神社・寺院・教会等	0												
12	イ	工場・作業場	0												
14		倉庫	0												
15		事業所等	0												
16	イ	特定防火対象物を有する複合用途	5		1						1	3			
	ロ	イ以外の複合用途重	0												
17		重要文化財	0												

防火査察

消防職員が、消防法第4条に基づき、防火対象物に立入、消防用設備の設置維持管理状況について検査を行い、火災予防上必要があると認める場合には、改修・改善等の指導を行い、火災発生を未然に防止することと共に、人命の安全に努めています。

工事整備対象設備等着工届出件数

平成24年4月～平成25年3月

種別	合計	消火設備										警報設備			避難設備			消火活動上必要な設備				
		消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火栓設備	不活性ガス設備	二酸化炭素ガス	ガス	ハロゲン化物消火設備(移動式)	粉末消火栓設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設置	非常放送設備	非放送設備	避難器具(はしご)	避難器具(救助袋)	避難器具(緩降機)	誘導灯	連結水管	連結送水設備
用途別	器	78	1	3	3	0	0	0	0	0	0	49	22	1	7	10	0	0	5	1	0	
合計																						
1 イ	劇場等	0																				
口	集会場	1																				
2 イ	キャバレー等	0																				
口	遊技等	3																1	1	1		
2 ハ	性風俗関連特殊営業	0																				
ニ	カラオケボックス等	0																				
3 イ	待合・料理店	0																				
口	飲食店	0																				
4	店舗等	2															2					
5 イ	旅館・ホテル	6																3	2	1		
口	共同住宅	19																9	9	1		
6 イ	病院等・診療所	0																				
口	福祉施設等	19	1	1	3													6	6	1	2	
6 ハ	老人デイサービス 保育所	34																17	16	1		
ニ	幼稚園・特別支援学校	0																				
7	学校	6	1															4	1			
8	図書館	1																1				
9 イ	公衆浴場	0																				
口	イ以外の公衆浴場	0																				
10	駐車場	0																				
11	神社・寺院・教会等	0																				
12 イ	工場・作業場	2	1															1				
13 イ	自動車車庫	3																1	1	1		
口	格納庫	0																				
14	倉庫	0																				
15	事業所等	5	1															2	1	1		
16 イ	特定防火対象物を有する複合用途	1																1				
口	イ以外の複合用途	0																				
17	重要文化財	0																				

消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出件数

平成24年4月～平成25年3月

種別	合計	消火設備										警報設備			避難設備			消防活動上必要な備					
		消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備	二酸化炭素ガス	窒素ガス	イナージェンガス	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備（移動式）	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設備	非常放送設備	非常放送設備	避難器具（はしご）	避難器具（緩降機）	誘導灯	連結送水管	連結散水設備	
用途別																							
	合 計	117	62	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	32	19	5	2	6	0	36	2	0	
1	イ 劇場等	0																					
	ロ 公会堂・集会場	4	1																1		1		1
2	イ キャバレー等	0																					
	ロ 遊技等	4	1															1	1			1	
	ハ 性風俗関連特殊営業	0																					
	ニ カラオケボックス等	0																					
3	イ 待合・料理店	0																					
	ロ 飲食店	3	1																1		1		
4	店舗等	6	3																1		2		
5	イ 旅館・ホテル	2																1				1	
	ロ 共同住宅	31	13														11			5		2	
6	イ 病院等・診療所	7	3															1				3	
	ロ 老人福祉施設等保護施設	23	5		1												1	5	4	1		6	
	ハ 老人デイサービス 保育園	60	20														3	15	2			20	
	ニ 幼稚園・特別支援学校	2	1																	1			
7	学校	9	4	1													4						
8	図書館	3	1														1				1		
9	イ 公衆浴場	0																					
	ロ イ以外の公衆浴場	0																					
10	駐車場	0																					
11	神社・寺院・教会等	0																					
12	イ 工場・作業場	4	3														1						
	ロ スタジオ	0																					
13	イ 自動車車庫	2	1														1						
	ロ 格納庫	0																					
14	倉庫	2	2																				
15	事業所等	6	3	1													2						
16	イ 特定防火対象物を有する複合用途	11	3	1													2		1		3		1
	ロ イ以外の複合用途	0																					
17	重要文化財	0																					

防火対象物：消防法令により、防火対象物の関係者は、その用途、規模、構造に応じて消火設備、警報設備、避難設備等の消防用設備等を設置し、維持することが義務づけられています。

平成24年 消防用設備等点検結果報告書用途別件数

平成24年4月～平成25年3月

用途別(項)		月別	計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
合 計		355	44	24	20	19	58	16	28	24	13	15	53	41	
1	イ 創劇・映画館	0													
	ロ 公会堂又は集会場	17	9	1	2	2						1		2	
2	イ キャバレー・ナイトクラブ	0													
	ロ 遊技場・ダンスホール	5	1					2						2	
3	ハ 性風俗営業店舗等	0													
	ニ カラオケボックス等	3			2	1									
4	イ 待合・料理店	1								1					
	ロ 飲食店	10		1		2		1	2	1	1			2	
店舗等		20	5	1	3	1		5			3			2	
5	イ 旅館・ホテル	19	3	4	3	2	2		2					2	1
	ロ 寄宿舎・共同住宅	44	1	4		1	29	3		1	2	1		2	
6	イ 病院・診療所	19	1	1	1	2	4	1	2	2	1	2	1	1	
	ロ 老人福祉施設等・保護施設	26	4	2	1	2			7	3		2	1	4	
	ハ 老人デイサービス・保育所	38	10	1	2		1	1	2	3	2	3	4	9	
	ニ 幼稚園・特別支援学校	15								1				14	
小・中・高等学校		37	1	1			5	2	4					23	1
図書館・博物館		3	1						1						1
9	イ 蒸気・熱気浴場	1			1										
	ロ 公衆浴場	0													
車両の停車場		0													
神社・寺院・教会		0													
12	イ 工場・作業場	13	2	2			1		1	2	1	1	1	2	
	ロ 映画・テレビスタジオ	0													
13	イ 自動車車庫・駐車場	0													
	ロ 飛行機の格納庫	0													
倉庫		3		1							1	1			
前各号に該当しない事業所		43	5	3	1	2			3	11	2		3	13	
16	イ 特定防火複合対象物を含む複合対象物	36	1	2	3	3	14	3	3			4	2	1	
	ロ イ以外の複合用途	2			1	1									
重要文化財		0													
その他		0													

平成24年 火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

平成24年4月～平成25年3月

根拠条文	区分	件数
条例43条第1項	防火対象物使用開始届出書	35
条例44条第1項第1号～第8号の2	炉、厨房設備、温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出書	1
条例43条第1項第9号～第11号	変電設備・発電設備・蓄電池設備設置届出書	18
条例44条第1項第12号	ネオン管灯設備設置届出書	0
条例44条第1項第13号	水素ガスを充てんする気球の設置届出書	0
条例45条第1項第1号	火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書	16
条例45条第1項第2号	煙火打上げ、仕掛け届出書	18
条例45条第1項第3号	催物開催届出書	0
条例45条第1項第4号	水道断水、減水届出書	1
条例45条第1項第5号	道路工事届出書	129
条例45条第2項第1号	指定洞道等届出書	0
条例46条第1項	少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出書	4
条例46条第2項	少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い廃止届出書	0
条例47条第1項	少量危険物、指定可燃物タンク検査申出書	0
消防法第8条第2項	防火管理者選任、解任届出書	94
消防法第8条の2第2項	共同防火管理者選任、解任届出書	0
消防法第8条の2の2第1項	防火対象物定期点検結果報告書	24
消防法第8条第4項	消防計画届書	106
消防法第8条の3第2項	防炎表示者認定申請書	0
消防法第9条の2第1項	圧縮アセチレンガス等の貯蔵、取扱いの開始届書	13
消防法第9条の2第2項	圧縮アセチレンガス等の貯蔵、取扱いの廃止届書	0
消防法第17条の3第1項	消防用設備等の点検結果報告書	355
平成15年9月11日付け消防安第174号旅館、ホテル防火安全連絡協議会における了解事項	消防法令適合通知書	7
	旅行関係者からの照会に対する回答書	260
条例23条第1項のただし書	禁止行為解除承認申請書	46
計		1127

危険物製造所等の施設状況調べ

平成25年3月31日現在

合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				移 送 取 扱 所		
		小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給油取扱所					
										小 計	營業用	自家用	船舶用		
170	0	98	5	22	1	30	3	36	1	72	23	19	3	27	0

製造所等とは：製造所、貯蔵所7種類（屋内貯蔵所、屋内タンク貯蔵所、屋外タンク貯蔵所、地下タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所、簡易タンク貯蔵所、屋外貯蔵所）、取扱所4種類（給油取扱所、販売取扱所、一般取扱所、移送取扱所）をすべて含み、危険物を貯蔵し、又は取扱う消防法上の危険物施設をいう。

危険物とは：消防法別表の品名欄に掲げる物品で、同表に定める区分に応じ、同表の性質欄に掲げる性状を有するものをいう。

なお、消防法において危険物は常温で液体又は固体であり、都市ガス、アセチレンガス、プロパンガスは气体であるので、消防法における危険物とはならない。

危険物製造所等の地域別施設状況調べ

平成25年3月31日現在

地域別	区分	合 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給油取扱所			移 送 取 扱 所	
										營業用	自家用	船舶用		
合 計		170	5	22	1	30	3	36	1	23	19	3	27	0
名 護		70	1	6	1	15	3	10		14	7	2	11	
屋 部		45	3	8		3		15		2	6		8	
羽 地		32		4		6		8	1	5	3	1	4	
屋 我 地		4				2				1	1			
久 志		19	1	4		4		3		1	2		4	

危険物許認可等事務処理状況調べ

平成24年4月～平成25年3月31日

事務項目	合計	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給取扱油所			一般取扱所	移送所	仮貯蔵所	根拠条文
										営業用	自家用	船舶用				
合計	80		0	9	0	2	2	11		41	4	1	6		4	
設置	許可	3			1			1	1							消防法第11条第1項
	完成	2			0			1	1							消防法第11条第5項
変更	許可	7			1				2		3			1		消防法第11条第1項
	完成	7			1				2		3			1		消防法第11条第5項
危険物製造所等仮使用承認申請		4								3			1			消防法第11条第5項 ただし書
品名・数量又は指定数量の倍数変更届書									1							消防法第11条の4
製造所等の住所・氏名・名称変更届書		1									1					名護市危険物の規制に関する規則
危険物保安監督者選任・解任届書		4								2	2					消防法第13条第2項
危険物製造所等廃止届出書		10		3	1	3				1		2				消防法第12条の6
危険物製造所等譲渡・引渡届出書		0														消防法第11条第6項
予防規程制定・変更認可申請書		25								24		1				消防法第14条の2第1項
再交付申請書		3		2	1											名護市危険物の規制に関する規則
移動タンク貯蔵所変更許可通知書		1						1								
完成検査不適合通知書		0														名護市危険物の規制に関する規則
危険物製造所等申請取下届出書																名護市危険物の規制に関する規則
不許可通知書																名護市危険物の規制に関する規則
製造所等工事届出書		8		1						6		1				名護市危険物の規制に関する規則
休止届出書																名護市危険物の規制に関する規則
タンク検査																消防法第11条の2
仮貯蔵(仮取扱い)		4												4		消防法第10条第1項 ただし書き

設置から使用開始までの手続き

危険物施設を設置する場合は、消防本部・消防署の置いてある地域では当該市町村長の許可を、置いてない地域では当該管轄する都道府県知事の許可を受けなければなりません。次に工事を開始し、工事終了後において市町村長等が行う完成検査に合格して完成検査済証の交付を受けると、その日から完成検査に合格した危険物施設を使用することができます。

危険物製造所等指定数量別類別調べ

平成25年3月31日現在

区分 数量別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所						
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
				営業用	自家用	船舶用										
計	170		98	5	22	1	30	3	36	1	72	23	19	3	27	
5倍以下	77		51		5	1	12	3	29	1	26		9		17	
5倍を超える																
10倍以下	28		18	2	1		9		6		10		1	1	8	
10倍を超える																
50倍以下	39		26	3	14		8		1		13	1	9	2	1	
50倍を超える																
100倍以下	5		2		2						3	3				
100倍を超える																
150倍以下	5		1								4	4				
150倍を超える																
200倍以下	8										8	8				
200倍を超える																
千倍以下	7										7	7				
千倍を超える																
5千倍以下	0		0													
5千倍を超える																
1万5千倍以下	0		0													

類別危険物製造所等調べ

平成25年3月31日現在

区分 類別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所						
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
				営業用	自家用	船舶用										
計	170		98	5	22	1	30	3	36	1	72	23	19	3	27	
第1類	1		1	1												
第2類	0															
第3類	0															
第4類	169		97	4	22	1	30	3	36	1	72	23	19	3	27	
第5類	0															
第6類	0															

屋外タンク貯蔵所の容量別数調べ

平成25年3月31日現在

容量	品目	合計	ガソリン	灯油	軽油	重油	廃油
合計		22	1	2	11	8	1
5K L未満		3			2	1	
5K L～10K L未満		2				2	
10K L～20K L未満		7	1		4	1	1
20K L～50K L未満		7		1	4	2	
50K L～100K L未満		3			1	2	
100K L～500K L未満		0					
500K L～800K L未満		0					
800K L～1000K L未満		0					
1000K L～1500K L未満		0					

◎危険物取扱者

危険物取扱者は、全国統一的な資格の一つで、都道府県知事が行う危険物取扱者試験に合格し、危険物取扱者免状の交付を受けた者です。

◎沖縄県危険物安全協会

沖縄県危険物安全協会は、危険物の安全管理に関する資質の向上と会員相互の連携、融和を図り、危険物に起因する災害の発生防止に努め、もって公共の安全の確保に寄与することを目的として昭和57年に発足し、下部組織として、消防本部ごとに支部を置き、名護支部の事務局は、名護市消防本部に置いています。

製造所等に対する立入検査の状況調べ

平成24年4月～平成25年3月31日

区分 類別	合計	屋内貯藏所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所			一般取扱所	移送取扱所
									営業用	自家用	船舶用		
合計	40	0	13	3	5	5	3	0	1	2	0	8	0
4月	0												
5月	10			1	3				1	1			4
6月	20		13	2						1			4
7月	5					5							
8月	0												
9月	0												
10月	0												
11月	5				2		3						
12月	0												
1月	0												
2月	0												
3月	0												

危険物関係事務手数料収入状況

平成24年4月～平成25年3月31日

(単位：円)

種別 月別	合 計	名護市消防手数料条例に基づく手数料						
		設置	変更	設置	変更	仮使用	完成前検査	仮貯蔵 仮取扱
		許可	許可	完成	完成	承認	水圧	承認
合 計	332,450	59,000	140,500	19,500	70,250	21,600		21,600
4 月	54,900		33,000		16,500	5,400		
5 月	5,400							5,400
6 月								
7 月	19,500		13,000		6,500			
8 月	15,000		10,000		5,000			
9 月	39,000	13,000	13,000	6,500	6,500			
10月								
11月								
12月	49,800	26,000		13,000				10,800
1 月	25,400	20,000						5,400
2 月	88,800		52,000		26,000	10,800		
3 月	34,650		19,500		9,750	5,400		

少量危険物等の地域別設置状況調べ

平成25年3月31日現在

項目別 地域別	合 計	平成25年3月31日現在	
		少量危険物	指定可燃物
合 計	218	213	5
名 護	112	112	
屋 部	36	31	5
羽 地	35	35	
屋 我 地	2	2	
久 志	33	33	

条例による危険物の規制

○ 指定数量の5分の1以上、指定数量未満の危険物の貯蔵及び取り扱いについては消防法ではなく、市町村火災予防条例により規制されます。

○一般には、指定数量の5分の1以上指定数量未満（個人の住居で貯蔵し、又は取扱う場合にあっては、指定数量の2分の1以上）の危険物の貯蔵及び取り扱いについては、消防機関に届け出なければなりません、指定数量未満の危険物の貯蔵及び取り扱いについては、罰則規定もあります。

警防關係

(1) 警防統計に関するこ

月別・年間平均気象調べ

平成24年1月1日～12月31日 気象庁(気象統計情報)
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

種別 月別	風向	風速(m/s)		気温(°C)			湿度(%)		雨量 (mm)	気圧 (hpa)	天気(日)		
		最多	平均	最大	平均	最高	最低	平均			晴れ	曇り	雨
1月	北北東	3.9	11.8	16.4	18.7	14.2	73	39	90.5	1018.4	13	11	7
2月	北	3.9	10.4	16.9	19.3	14.4	74	45	148	1017.5	11	17	1
3月	北北東	4	11.9	18.9	21.9	16.1	72	36	67.5	1017.1	17	11	3
4月	北北東	3.8	13.4	21.1	23.9	18.4	75	37	296.5	1013.5	17	5	8
5月	北東	3.4	11.2	23.8	26.8	21.3	78	38	299.5	1008.5	17	7	7
6月	南	4.5	16.4	26.8	29.3	25.1	84	63	283	1005.1	11	13	6
7月	南東	3.6	10.2	29	31.9	26.9	79	54	113.5	1007.4	20	5	6
8月	南南東	4.8	25.9	28.3	31.1	26.1	82	55	703	1003.1	13	11	7
9月	北東	3.6	32.2	26.9	30.3	24.4	77	45	355	1008.7	20	8	2
10月	北北東	4.8	16.8	24	27.2	21.4	73	39	108.5	1012.1	20	9	2
11月	北	3.4	9.7	20.3	23.3	17.4	70	45	175.5	1016.5	19	7	4
12月	北	4.2	11.7	17.9	20.5	15.2	68	42	112.5	1018.7	19	8	4
合計		47.9	181.6	270.3	304.2	240.9	905	538	2753	12146.6	197	112	57
平均		4.0	15.1	22.5	25.4	20.1	75.4	44.8	229.4	1012.2	16.4	9.3	4.8
最大		4.8	32.2	28.3	31.9	26.9	84	63	703	1018.7	20	17	8
最小		3.4	9.7	16.4	18.7	14.2	68	36	67.5	1003.1	11	5	1

平成24年警防出動状況

種別		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	建物	出動件数	1	2	1	1					1	2		1	9
		出動人員	10	21	6	9					13	14		9	82
		車両台数	3	6	2	3					4	4		3	25
	建物以外	出動件数		1	2	1	1	1	3		4	2	1	1	17
		出動人員		5	16	5	5	6	17		25	14	7	6	106
		車両台数		2	5	1	1	2	5		9	4	2	2	33
	誤報等	出動件数													
		出動人員													
		車両台数													
救助	救助	出動件数	1	1	3	2	2	3	1	2	1		1	3	21
		出動人員	4	8	25	13	9	24	12	14	8		6	6	129
		車両台数	1	1	7	4	2	7	3	14	2		2	2	45
	水難事故	出動件数	3		1			1	1	1	2	1	1	1	10
		出動人員	10		3			8	4	9	12	13	8	8	75
		車両台数	4		1			3	2	3	3	5	3	3	27
	その他	出動件数	1		4				2	1			5	1	14
		出動人員	5		15				14	7			25	7	73
		車両台数	2		5				4	2			8	2	23
警戒出動	出動件数	8	9	8	6	15	15	9	19	33	17	5	6	150	
	出動人員	29	32	44	27	58	61	34	63	105	72	16	20	561	
	車両台数	10	11	13	8	16	17	10	19	32	20	5	6	167	
その他の出動	出動件数	10	14	25	15	10	17	12	18	10	16	16	8	171	
	出動人員	31	38	68	44	31	54	36	48	31	50	49	23	503	
	車両台数	10	15	25	15	11	17	12	18	10	16	16	8	173	
災害出動	出動件数					10		2	35	84	1				132
	出動人員					21		4	100	243	2				370
	車両台数					10		2	35	84	1				132
捜索出動	出動件数	1	2	1	1	1									6
	出動人員	2	8	4	6	14									34
	車両台数	1	3	2	1	1									8
合計	出動件数	25	29	45	26	39	37	30	76	135	39	29	21	531	
	出動人員	91	112	181	104	138	153	121	241	437	165	111	79	1933	
	車両台数	31	38	60	32	41	46	38	91	144	50	36	26	633	

警 防 出 動 状 況

年 別	区 分 件 数	火 災	救 助	警 戒	そ の 他	災 害	搜 索	合 計
平成 22 年	出動件数	38	50	156	83	99	4	430
	出動人員	299	190	588	248	261	29	1615
	車両台数	89	67	168	90	99	9	522
平成 23 年	出動件数	22	40	156	111	129	9	467
	出動人員	214	175	636	326	406	59	1816
	車両台数	63	49	175	112	151	19	569
平成 24 年	出動件数	26	45	150	171	132	6	530
	出動人員	188	277	561	503	370	34	1933
	車両台数	58	95	167	173	132	8	633
総 合 計	出動件数	86	135	462	365	360	19	1427
	出動人員	701	642	1785	1077	1037	122	5364
	車両台数	210	211	510	375	382	36	1724
年 平均	出動件数	28.7	45.0	154.0	121.7	120.0	6.3	475.7
	出動人員	233.7	214.0	595.0	359.0	345.7	40.7	1788.0
	車両台数	70.0	70.3	170.0	125.0	127.3	12.0	574.7

警防訓練実施状況(H24. 4月～H25. 3月)

	合 計			警防訓練(火災・救助・救急)			水難救助訓練 ※()内は潜水訓練		
	回数	時間	延人員	回数	時間	延人員	回数	時間	延人員
4月	31	71	212	30	66	199	1 (1)	5 (5)	13 (13)
5月	32	105	238	32	105	238	0	0	0
6月	30	50	160	27	40	126	3 (1)	10 (5)	34 (13)
7月	29	55	136	26	52	122	3 (0)	3 (0)	14 (0)
8月	21	31	107	21	31	107	0	0	0
9月	20	30	96	20	30	96	0	0	0
10月	23	50	128	23	50	128	0	0	0
11月	10	17	89	10	17	89	0	0	0
12月	17	34	94	17	34	94	0	0	0
1月	20	42	81	20	42	81	0	0	0
2月	14	40	81	14	40	81	0	0	0
3月	18	36	97	18	36	97	0	0	0
計	265	561	1519	258	543	1458	7 (2)	18 (10)	61 (26)

備考

水難救助訓練の自主訓練は、毎週金曜日(祝祭日を除く)に名桜大学のプールを借用又は海岸等で、任意で実施している為、上記の訓練回数、時間、延人員には含めていません。

救助出動及び活動状況

年別	区分 件数	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物による事故	爆発事故	ガス・酸欠事故	その他の事故	合計
平成21年	出動件数		23	6						14	43
	活動件数		7	2						8	17
	救助人員		7	1						6	14
平成22年	出動件数		20	11		2	2		1	14	50
	活動件数		12	7		2	2			11	34
	救助人員		9	7		3	2			10	31
平成23年	出動件数	1	15	7			1			15	39
	活動件数	1	5	4			1			11	22
	救助人員	1	8	6			1			9	25
平成24年	出動件数		20	10		1				14	45
	活動件数		8	3		1				10	22
	救助人員		22	2						7	31
総合計	出動件数	1	78	34		3	3		1	57	177
	活動件数	1	32	16		3	3			40	95
	救助人員	1	46	16		3	3			32	101
年平均	出動件数	0.3	19.5	8.5		0.8	0.8		0.3	14.3	44.3
	活動件数	0.3	8.0	4.0		0.8	0.8			10.0	23.8
	救助人員	0.3	11.5	4.0		0.8	0.8			8.0	25.3

水の使用状況（消火栓・防火水槽）

平成24年度 (単位:リットル)

種別 月別	合計	火災等	訓練	その他 (水槽補水等)	備考 (農業用水等)
計	173,770	96,070	77,700		
24年 4月	24,800	19,500	5,300		
5月	10,000	2,500	7,500		
6月	11,600	800	10,800		
7月	7,400	1,400	6,000		
8月	13,400	0	13,400		
9月	17,200	7,000	10,200		
10月	8,720	2,220	6,500		
11月	2,600	2,600	0		
12月	11,100	7,100	4,000		
25年 1月	54,100	44,100	10,000		
2月	5,700	5,700	0		
3月	7,150	3,150	4,000		

消 防 水 利 設 置 状 況 (H25.3.31現在)

行政区名	水利の種類													
	合計	水槽			消火栓									
		40立方	20立方	小計	350mm	300mm	250mm	200mm	150mm	100mm	75mm	50mm	小計	
・名護地区(合計)	299	63	6	69	3	5	2	26	54	79	60	1	230	
喜瀬	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
幸喜	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
許田	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
数久田	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
世富慶	4	2	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	2	
東江	43	8	1	9	0	0	0	0	6	18	10	0	34	
城	25	4	2	6	0	0	0	8	3	6	2	0	19	
港	11	3	0	3	0	0	0	1	0	2	5	0	8	
大東	29	7	0	7	0	0	0	0	10	8	4	0	22	
大中	33	7	0	7	0	2	1	7	6	6	4	0	26	
大西	27	3	0	3	3	0	1	2	3	7	8	0	24	
大南	25	5	2	7	0	0	0	5	6	7	0	0	18	
大北	22	6	0	6	0	0	0	1	5	1	9	0	16	
為又	25	3	0	3	0	0	0	0	4	11	7	0	22	
宮里	46	6	1	7	0	3	0	2	10	12	11	1	39	
・羽地地区(合計)	87	39	0	39	0	0	0	2	10	9	25	2	48	
源河	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
稻嶺	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	4	
真喜屋	7	2	0	2	0	0	0	0	3	2	0	0	5	
仲尾次	8	2	0	2	0	0	0	0	2	0	4	0	6	
仲尾	3	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	2	
川上	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	
親川	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	
田井等	11	4	0	4	0	0	0	0	1	1	4	1	7	
振慶名	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	4	
山田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伊佐川	9	3	0	3	0	0	0	0	1	2	0	2	1	
我部祖河	13	8	0	8	0	0	0	0	0	1	2	2	5	
内原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
古我知	9	7	0	7	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
吳我	9	6	0	6	0	0	0	0	0	0	3	0	3	
・久志地区(合計)	76	14	1	15	0	0	0	2	20	17	21	1	61	
久志	8	2	0	2	0	0	0	0	2	0	4	0	6	
豊原	6	2	0	2	0	0	0	0	2	1	0	1	4	
辺野古	20	3	1	4	0	0	0	0	0	13	3	0	16	
二見	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	
大川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
大浦	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
瀬嵩	7	1	0	1	0	0	0	0	1	0	5	0	6	
汀間	8	1	0	1	0	0	0	0	6	0	1	0	7	
三原	3	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	
安部	8	1	0	1	0	0	0	0	1	0	6	0	7	
嘉陽	7	1	0	1	0	0	0	0	6	0	0	0	6	
底仁屋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天仁屋	5	1	0	1	0	0	0	0	1	3	0	0	4	
・屋部地区(合計)	62	16	0	16	0	0	0	6	3	23	14	0	46	
屋部	15	4	0	4	0	0	0	0	0	8	3	0	11	
宇茂佐	21	5	0	5	0	0	0	0	1	6	9	0	16	
宇茂佐の森	10	0	0	0	0	0	0	6	0	4	0	0	10	
中山	3	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	2	
旭川	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
勝山	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
山入端	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	
安和	6	3	0	3	0	0	0	0	0	1	2	0	3	
・屋我地地区(合計)	27	6	0	6	0	0	0	0	3	10	7	1	21	
屋我	4	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	3	
済井出	5	2	0	2	0	0	0	0	3	0	0	0	3	
運天原	7	1	0	1	0	0	0	0	0	2	3	1	6	
我部	6	1	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	5	
饒平名	5	1	0	1	0	0	0	0	0	3	1	0	4	
総合計	551	138	7	145	3	5	2	36	90	138	127	5	406	

現有消防車性能及び配置一覧

(消防署)

平成25年4月1日現在

区分	種別	車名	配置先	登録番号	年式	総排気量(CC)	車両総重量(kg)	(ポンプ)使用燃料	ポンプ性能	積載水量(リットル)	ポンプメーカー	乗員
消防本部(署)	1号 司令車	日産 ローレル	消防署	沖縄88す5940	平成9年	1,990	1,695	ガソリン				5
	2号 救急車	トヨタ	消防署	沖縄830さ7502	平成24年	2,690	3,095	ガソリン				7
	4号 資器材等搬送車	日野	消防署	沖縄830さ7504	平成25年	4,000	6,525	ディーゼル				3
	5号 小型動力ポンプ付積載車	トヨタ	消防署	沖縄800さ325	平成10年	1,999	2,340	ガソリン(ミックス)	B2級			5
	6号 小型動力ポンプ付水槽車	イスズ	消防署	沖縄800は667	平成17年	14,250	19,930	ガソリン(ミックス)	B2級	10,000	トーハツ	2
	8号 水槽付ポンプ車	日野	消防署	沖縄88め1428	平成9年	7,960	9,300	ディーゼル	A2級	2,000	日機	6
	10号 水槽付ポンプ車	イスズ	消防署	沖縄830さ10	平成21年	5,190	8,780	ディーゼル	A2級	2,000	森田	6
	12号 はしご車	日野	消防署	沖縄88め1146	平成7年	20,780	19,170	ディーゼル				6
	13号 救助工作車	三菱ふそう	消防署	沖縄88め898	平成6年	16,030	13,705	ディーゼル				7
	16号 化学消防車	三菱ふそう	消防署	沖縄800は56	平成10年	8,200	9,250	ディーゼル	A2級	1,500	日機	6
	20号 資器材等搬送車	日産	消防署	沖縄800さ3443	平成12年	3,270	3,135	ガソリン				7
	22号 資機材等搬送車	日産キャラバン	消防署	沖縄88す4092	平成7年	2,960	2,520	ガソリン				8
	23号 救急車	トヨタ	消防署	沖縄800さ8822	平成17年	3,370	3,015	ガソリン				7
	24号 小型ポンプ積載車	日産ダブルキャブ	消防署	沖縄88す6150	平成9年	3,150	2,635	ディーゼル(ミックス)	B2級		トーハツ	5
	29号 人員輸送車	三菱ローダー	消防署	沖縄800さ6715	平成14年	5,240	5,465	ディーゼル				29
	32号 予備車(救急車)	日産キャラバン	消防署	沖縄88す6164	平成9年	2,960	2,730	ガソリン				8
久志出張所	3号 救急車	トヨタ	出張所	沖縄800さ3555	平成12年	3,370	3,035	ガソリン				7
	30号 事務連絡車	トヨタ	出張所	沖縄800さ7009	平成15年	2,980	2,540	ディーゼル				8
	31号 水槽付ポンプ車	イスズ	出張所	沖縄800は486	平成15年	8,220	9,140	ディーゼル	A2級	2,000	GMイチハラ	6

計19台

救助活動のための機械器具等の保有状況調べ

(署)

(H25. 4. 1. 現在)

種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数
一般救助用器具	かぎ付はしご	10.13.5	3	破壊用器具	万能斧	10.8.6.12. 倉庫	17	水難救助用器具	潜水器具	5.倉庫	10
	三連はしご	10.8.13.16	4		ハンマー	10.13.倉庫	3		救命胴衣	5.ボート. 倉庫	16
	空気式救助マット	13	1		削岩機	13	1		水中投光器・ 水中ライト	5	4
	救命索発射銃	13	1		ハンマードリル	倉庫	1		救命浮環	2.5.23.32. 13.20.倉庫	20
	救助用縛帶	13	3	測定用器具	可燃性ガス測定器				浮標	13.5.	4
	災害用担架	倉庫	20		有毒ガス測定器				救命ボート	30	1
	油圧張力計	倉庫	1		酸素濃度測定器				水上バイク	30	1
	サバイバースリング	13	1		放射線測定器	倉庫	7				
重量物排除器具	油圧ジャッキ	13.倉庫	2	呼吸保護器具				助山 器 岳 具 救	都市型救助器材一	13	1
	油圧スプレッター		13		空気呼吸器	10.8.6.16. 12.13	22		バスケット型担架	13	1
	可搬ワインチ	13.倉庫	2		防塵・防毒マスク	23.16.2.倉庫	17		投光器	10.8.13.16. 22.	5
	マット式空気ジャッキ	13	5		送排風機	10.8.13	3		携帯拡声器	10.13.22.8	6
切断用器具	油圧切断機(動力式)	13	1	隊員保護用器具	耐電手袋	12.13.10	9	その他の救助器具	応急処置用セット	13	1
	エンジンカッター	10.13	2		耐電衣	12.13	4		緩降機	12.13.8	3
	ガス溶断器	13	1		耐電ズボン	12.13	4		イーグルクリップ	13	2
	チェンソー	10.13	2		耐電長靴	12.13	4		シートベルトカッター・ ハサミ	2.23.13.32.2	5
	鉄線カッター	10.16.8.13. 12.23.2	6		防護服	倉庫	9		ウインドポンチ	2.23.10.13.2	5
					耐熱服	倉庫	4		安全ベルト	12	9

(久志出張所)

種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数	種別	器具名	積載車両	数
一般救助用器具	三連はしご	31	1	破壊用器具	万能斧	31.3	4	水難救助用器具	潜水器具	事務所	2
	カラビナ	31	12		ハンマー	31	1		救命胴衣		3
	滑車	31	4		レスキュー・ハンマー	3	1		救命浮環		1
	バスケット型担架	31	1		バー(大1中1小1)	31.3	3		水上バイク(カワサキ)	車庫	1
	可搬ワインチ	31	1		ウインドポンチ	3	1		救助用ライフレッド		1
重量物排	油圧スプレッター(動力式)	31	1	測定用器具	可燃性ガス測定器			その他の救助器具	ヘルメット		2
	マット式空気ジャッキ	3	2		有毒ガス測定器						
切断用器具	油圧切断機(動力式)	31	1		酸素濃度測定器				投光器	31	1
	エンジンカッター	31	1	隊員保護器具	空気呼吸器	31	3		携帯拡声器	24・31	3
	チェンソー	31..倉庫	2						携帯無線機	事務所	3
	鉄線カッター	31	0						水中ポンプ	倉庫	3

平成24年 普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲ・上級救命講習受講者数

回数	日付	種別	受講者	人数
1	1月10日	普通救命講習 I	(株)オパス	13
2	1月14日	普通救命講習 I	名護市女性防火クラブ	17
3	1月22日	普通救命講習 I	市民のひろば(1月)	9
4	2月26日	普通救命講習 I	市民のひろば(2月)	20
5	3月13日	普通救命講習 I	(社)沖縄北部法人会	24
6	3月16日	普通救命講習 I	(社)沖縄北部法人会	27
7	3月25日	普通救命講習 I	市民のひろば(3月)	10
8	3月31日	普通救命講習 I	伊差川保育所	27
9	4月11日	普通救命講習 I	名護市社会福祉協議会	9
10	4月12日	普通救命講習 I	名護市社会福祉協議会	8
11	4月13日	普通救命講習 I	名護市社会福祉協議会	6
12	4月15日	普通救命講習 I	名護市社会福祉協議会	8
13	4月22日	普通救命講習 I	市民のひろば(4月)	8
14	4月23日	普通救命講習 I	ザ・リツ・カールトン沖縄	13
15	4月24日	普通救命講習 I	ザ・リツ・カールトン沖縄	10
16	4月26日	普通救命講習 II	県立北部病院 新人看護師	24
17	5月14日	普通救命講習 I	名護市シルバーパートナーズ	14
18	5月15日	上級救命講習	(社)沖縄北部法人会	27
19	5月20日	普通救命講習 I	市民のひろば(5月)	19
20	6月9日	普通救命講習 I	あい保育園(普及員講習)	31
21	6月16日	普通救命講習 I	北部地区医師会北部看護学校	13
22	6月20日	普通救命講習 I	名桜大学(普及員講習)	23
23	6月24日	上級救命講習	市民のひろば(6月)	29
24	7月9日	普通救命講習 I	名護市シルバーパートナーズ	12
25	7月20日	普通救命講習 I	(株)南部鋪道	13
26	7月22日	普通救命講習 I	市民のひろば(7月)	26
27	7月23日	普通救命講習 I	県立名護高等学校 教職員	17
28	7月25日	普通救命講習 I	市立安和小学校 教職員	5
29	7月26日	普通救命講習 I	県立名護高等学校 教職員	10
30	8月2日	普通救命講習 I	名護特別支援学校 職員	6
31	8月6日	上級救命講習	名護市教育委員会	24
32	8月19日	普通救命講習 I	(株)宮原運送土木 (有)丸宮建設	9
33	8月24日	普通救命講習 I	(社)沖縄北部法人会	25
34	8月28日	普通救命講習 I	県立桜野特別支援学校	17
35	8月29日	普通救命講習 I	(社)沖縄北部法人会	22
36	9月11日	普通救命講習 I	県立名護青少年の家	6
37	9月13日	普通救命講習 III	名護市ファミリーサポートセンター	27
38	9月22日	普通救命講習 I	名護市役所 企画調整課	25
39	10月28日	上級救命講習	市民のひろば(10月)	24
40	10月29日	普通救命講習 I	名護海上保安署	14
41	11月1日	普通救命講習 I	市立大宮中学校(職場体験)	3
42	11月14日	普通救命講習 I	北部国道事務所	13
43	11月15日	普通救命講習 I	北部国道事務所	15
44	11月21日	普通救命講習 I	市民のひろば(11月)	5

45	11月22日	普通救命講習 I	危険物安全協会北部支部 羽地中学校(職場体験)	21
47	12月16日	普通救命講習 I	市民のひろば(12月)	7
回数47回	26団体		合計人数	735

平成24年 救急法講習受講者数

回数	日付	種別	受講者	人数
1	4月26日	救急法講習	沖縄県立農業大学校	78
2	5月7日	救急法講習	沖縄県立特別支援学校	14
3	5月9日	救急法講習	沖縄県立特別支援学校	14
4	5月11日	救急法講習	沖縄県立特別支援学校	24
5	6月4日	救急法講習	名護市ファミリーサポートセンター	20
6	6月14日	救急法講習	あい保育園 子育て支援センター	40
7	6月20日	救急法講習	実りの里保育園	80
8	7月18日	救急法講習	名護市スポーツリハビリテーションセンター	5
9	9月24日	救急法講習	久志浄水管理事務所	15
10	12月26日	救急法講習	沖縄電力	34
回数10回	8団体		合計人数	324

上級救命講習	104
普通救命講習 II	24
普通救命講習 I	580
救急法講習	324
総受講者数	1,032

平成24年 救急月報総括表

月別	区分	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計	不搬送							
一月	出場件数			1	12	3	4	32	1	1	170	33	257	24							
	搬送人員				11	3	4	29	1		157	33	238								
二月	出場件数	1			19	2	1	30	3	6	177	29	268	15							
	搬送人員	1			19	2	1	27	1	5	163	28	247								
三月	出場件数	1		1	35	2		39	1	7	155	37	278	8							
	搬送人員	1		1	40	2		38	1	5	142	37	267								
四月	出場件数				18	1	1	26		4	154	34	238	22							
	搬送人員				21	1	1	24		3	144	34	228								
五月	出場件数				18	1	2	19	3	5	157	23	228	21							
	搬送人員				17	1	2	13	3	3	149	23	211								
六月	出場件数			2	20	1	3	33		1	135	38	233	15							
	搬送人員			1	19	1	3	33		1	129	37	224								
七月	出場件数			2	27	2	3	25	1	7	189	27	283	23							
	搬送人員			2	25	2	3	23	1	3	173	27	259								
八月	出場件数			1	23	4	1	39		4	177	31	280	21							
	搬送人員				29	4	1	33		3	167	30	267								
九月	出場件数	1		2	18	4	1	31	2	7	143	38	247	25							
	搬送人員	1		1	16	4	1	30	2	6	141	38	240								
十月	出場件数				15	1	2	36	3	3	139	44	243	15							
	搬送人員				15	1	2	32	2	2	135	43	232								
十一月	出場件数			2	18	4	4	30		5	137	25	225	17							
	搬送人員				17	4	6	27		5	127	24	210								
十二月	出場件数			1	19	4		31		4	150	29	238	17							
	搬送人員				23	4		27		3	135	29	221								
合計	出場件数	3		12	242	29	22	371	14	54	1883	388	3018	223							
	搬送人員	3		5	252	29	24	336	11	39	1762	383	2844								
備考	転院搬送出場件数							久志出張所出場件数 345件													
	市内 277件																				
	市外 102件																				
	合計 379件																				

病院別搬送人員

事故種別		火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急病	その 他	合計
市内	県立北部病院	2	4	140	19	13	179	8	19	1057	162		1603
	北部地区医師会病院	1	1	111	10	11	156	3	19	649	89		1050
	北部医師会付属病院									30	16		46
	運天産婦人科									3			3
	たまき産婦人科									1			1
小計		3	0	5	251	29	24	335	11	38	1740	267	2703
市外	国立琉球病院									3	1		4
	琉大付属病院									1	3		4
	県立中部病院									1	17	88	106
	県立南部医療センター										7		7
	県立精和病院										1		1
	市立那霸病院										1	1	2
	中頭病院										1		1
	沖縄中央病院										1		1
	沖縄赤十字病院										3		3
	沖縄協同病院										1		1
	中部德州会病院										4		4
	南部德州会病院										2		2
	卯の会新垣病院										1		1
	牧港中央病院										1		1
	沖縄県Dr. ヘリ			1				1			1		3
小計				1				1		1	26	112	141
合計		3	0	5	252	29	24	336	11	39	1766	379	2844

曜日別出場件数

事故種別		火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急病	その 他	合計
曜日別	月	1			33	3		52	1	6	288	65	449
	火		1	31	5	1	38	1	7	265	56		405
	水	1	3	29	3	4	57	2	10	252	61		422
	木	1		38	6	2	51	5	11	264	48		426
	金		1	32	5		65		10	277	60		450
	土		3	41	5	6	59	2	4	251	52		423
	日		4	38	2	9	49	3	6	286	46		443
合計		3	0	12	242	29	22	371	14	54	1883	388	3018

覚知別出場件数

事故種別		火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急病	その 他	合計
119		2		4	208	26	20	345	11	43	1825	137	2621
加入電話				6	17	1	1	18	2	7	41	222	315
警察電話				2	7			2	1	4	5		21
自己覚知						2		6			6	1	15
					4		1				1	4	10
道路公団						2							2
消防無線		1			1								2
救急無線					2							1	3
その他					1						5	23	29
合計		3	0	12	242	29	22	371	14	54	1883	388	3018

事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

事故種別		火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	合計
年齢区分 傷病程度													
新生児	死 亡												0
	重 症												0
	中 等 症										1	9	10
	軽 症										3		3
	その 他												0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	9	13
乳幼児	死 亡										1	1	2
	重 症												0
	中 等 症			1	1			1			18	5	26
	軽 症				12		1	28			58		99
	その 他												0
	計	0	0	1	13	0	1	29	0	0	77	6	127
少 年	死 亡												0
	重 症					1						1	2
	中 等 症				5		2	1			6	3	17
	軽 症			2	24		5	22	2	1	50	1	107
	その 他												0
	計	0	0	2	30	0	7	23	2	1	56	5	126
成 人	死 亡			1	3	4		3		7	21	3	42
	重 症				15	3	2	10		1	58	22	111
	中 等 症	1			25	6	1	24	1	14	190	119	381
	軽 症	1			123	13	13	76	8	15	443	17	709
	その 他												0
	計	2	0	1	166	26	16	113	9	37	712	161	1243
老 人	死 亡			1	1			3		1	90	28	124
	重 症	1			8	1		61			154	61	286
	中 等 症				9			22			332	82	445
	軽 症				25	2		85			341	27	480
	その 他												0
	計	1	0	1	43	3	0	171	0	1	917	198	1335
合 計	死 亡			2	4	4		6		8	112	32	168
	重 症	1			24	4	2	71		1	212	84	399
	中 等 症	1		1	40	6	3	48	1	14	547	218	879
	軽 症	1		2	184	15	19	211	10	16	895	45	1398
	その 他												0
	計	3	0	5	252	29	24	336	11	39	1766	379	2844

救急出場件数及び搬送人員

事故種別	平成22年		平成23年		平成24年	
	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
火災事故	5	3	5	3	3	3
自然災害	2		5	7		
水難事故	8	5	9	4	12	5
交通事故	243	271	185	177	242	252
労働災害	19	20	15	15	29	29
運動競技	21	23	24	24	22	24
一般負傷	354	331	378	347	371	336
加害事故	16	12	16	13	14	11
自損行為	46	30	79	60	54	39
急 病	1683	1552	1689	1578	1883	1762
その 他	352	347	380	375	388	383
合 計	2749	2594	2785	2603	3018	2844

救急出場延車両台数

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	急 病	170	177	155	154	157	135	189	177	143	139	137	150
急 病	170	177	155	154	157	135	189	177	143	139	137	150	1883
交 通	12	19	35	18	18	20	27	23	18	15	18	19	242
一 般	32	30	39	26	19	33	25	39	31	36	30	31	371
そ の 他	43	42	49	40	34	45	42	41	55	53	40	38	522
合 計	257	268	278	238	228	233	283	280	247	243	225	238	3018

救急出場延隊員数

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	急 病	488	506	437	445	456	391	530	513	420	415	400	421
急 病	488	506	437	445	456	391	530	513	420	415	400	421	5422
交 通	30	56	102	60	47	45	72	63	49	43	48	53	668
一 般	86	76	120	71	36	102	79	103	83	91	75	82	1004
そ の 他	177	178	201	157	157	167	192	174	193	189	165	173	2123
合 計	781	816	860	733	696	705	873	853	745	738	688	729	9217

平成24年 地域別出場件数

事故種別 地域名	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その 他	合計
世富慶				4			4		1	22		31
東江				13	2	2	30	5	7	95	2	156
城	1			12			19	2	3	62	92	191
港				3			7	2		27	2	41
大東				2	1		16		2	110	3	134
大中				6			14		1	79	66	166
大西				7		2	13		3	73	8	106
大南				9		1	14			76		100
大北				17	2	3	12	1	4	129	56	224
宮里			1	18	3	5	37		10	183	3	260
数久田				5			6		1	35	1	48
許田			1	20	2		3			31		57
幸喜				5			2		1	11		19
喜瀬			4	4		1	13			57		79
為又				18	5	2	7		2	67		101
名護				1			3		1	15		20
振慶名							6			15		21
田井等				2		1	3		3	21		30
川上					2		4	1	1	22		30
親川							3		1	52		56
我部祖河				2			6		1	28		37
仲尾次				5		2	5			24		36
真喜屋				2	1		5		1	23		32
稻嶺				3			4			8		15
源河				2	1		7		1	28		39
伊差川				8	1	1	13			48	2	73
古我知				1						5		6
内原												0
仲尾										4		4
吳我				4			5			13		22
山田												0
久志							2			19		21
辺野古				4	1		15		1	41		62
瀬嵩			1	1			7			39		48
汀間						1	2	1		11		15
嘉陽				4		1	1			9		15
豊原				4			5			23		32
二見			1	1	1		1			10		14

平成24年 地域別出場件数(つづき)

事故種別 地域名	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その 他	合計
大川							2			1		3
大浦				1			2		1	7		11
三原				1	1		2	1		23	1	29
安部			2	1	1		11			30		45
底仁屋												0
天仁屋					1		1			5		7
有津												0
宇茂佐				18	2		20		7	136	96	279
屋部	1			6	1		7		1	44	55	115
山入端				5			6			16		27
安和			1	1			1			18		21
中山	1			8			5			7		21
旭川				1			2			6		9
勝山							3			4		7
部間												0
済井出			1	3	1		4			30	1	40
饒平名					1		3			17		21
屋我					3		4			3		10
我部							1	1		12		14
運天原							2			8		10
市外				6			1			1		8
合計	3	0	12	242	29	22	371	14	54	1883	388	3018

年別出場件数、搬送人員、出場延隊員数

平成15年を基準年として100分比

年	出場件数	率(%)	搬送人員	率(%)	出場隊員数	率(%)
平成15年	2139	100.0%	2064	100.0%	6417	100.0%
平成16年	2206	103.1%	2122	102.8%	6618	103.1%
平成17年	2433	113.7%	2404	116.5%	7299	113.7%
平成18年	2442	114.2%	2348	113.8%	7326	114.2%
平成19年	2499	116.8%	2409	116.7%	7497	116.8%
平成20年	2618	122.4%	2511	121.7%	7854	122.4%
平成21年	2640	123.4%	2501	121.2%	7920	123.4%
平成22年	2749	128.5%	2594	125.7%	8247	128.5%
平成23年	2785	130.2%	2603	126.1%	8520	132.8%
平成24年	3018	141.1%	2844	137.8%	9217	143.6%

消防無線通信系統図

平成25年4月1日現在

